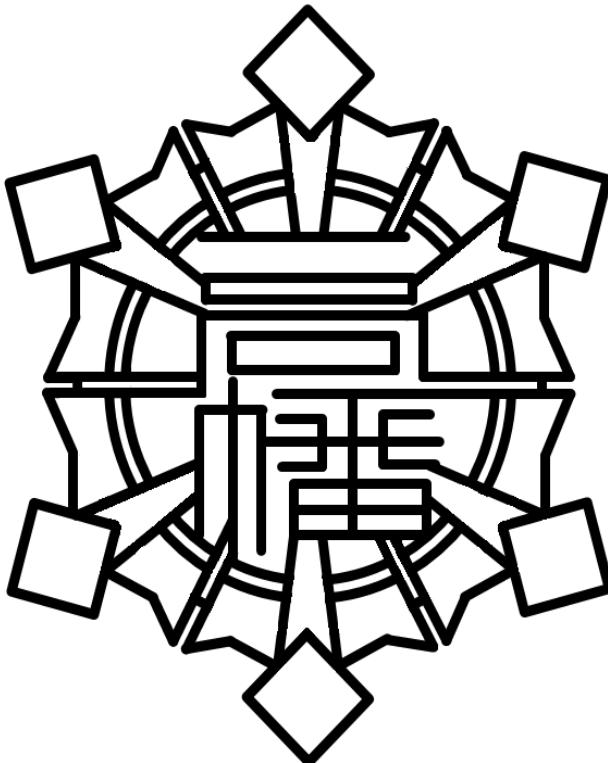


消防年報

令和6年度版



須崎市

中土佐町

梼原町

津野町

四万十町



高幡消防組合

(令和7年刊行)

はしがき

1. 本年報は、高幡消防組合行政を広く一般に紹介するとともに、将来の参考に資するため、令和6年中の本消防組合（1市4町：須崎市・中土佐町・梼原町・津野町・四万十町）の現勢及び消防業務の内容、火災、救急救助統計等を収録編さんしました。
2. この統計中、火災統計、救急救助統計、警防活動状況は暦年とし、その他の事項については、令和7年4月1日現在をもって収録しましたが、これによらないものについては必要に応じ表右上に調査年月日を示しました。

令和7年10月

高幡消防組合
消防本部

目 次

1. 地域の概況	1
活力とふれあいの海洋都市【須崎市】	2
輝きのある町づくり【中土佐町】	3
雲の上の町ゆすはら【梼原町】	4
自然と歴史と心のふるさと津野町【津野町】	5
山と川と海、自然と人が元気です四万十町【四万十町】	6
2. 高幡消防組合の沿革	7
3. 総 務	
(1) 高幡消防組合の組織図	1 9
(2) 歴代組合長・歴代消防長・歴代消防署長・歴代団長	2 0
(3) 事務分掌	2 7
(3) -① 消防本部	2 7
(3) -② 消防署・分署	2 8
(4) 職員の配置状況	2 9
(5) 職員の年齢調	2 9
(6) 職員の採用状況	3 0
(7) 消防職員研修状況	3 1
(8) 消防職員特殊技能資格取得状況	3 4
(9) 面積・人口・世帯数調	3 5
(10) 消防決算額の概要	3 5
(11) 令和6年度決算(歳入・歳出)	3 6
4. 警 防	
(1) 無線電話設置状況	3 7
(2) 消防車両・種別表	4 2
(3) 動力消防ポンプ及び消防水利の基準と現有数に関する調	4 6
5. 予 防	
(1) 管内防火対象物一覧表	4 7
(2) 用途別消防同意件数	4 8
(3) 月別消防同意処理状況	4 9
(4) 消防法に基づく各種届出状況	5 0
(5) 火災予防条例に基づく各種届出状況	5 0

(6) 市町別危険物施設状況（許可施設数）	5 1
(7) 市町別危険物施設状況（完成済施設数）	5 1
(8) 危険物指定数量別施設数.....	5 2
(9) 危険物関係各種事務処理状況	5 3
(1 0) 消防手数料状況	5 4
(1 1) 防火クラブ結成状況	5 5

6. 火災統計

火災の概要	5 6
(1) 火災発生状況	5 7
(2) 市町別火災発生状況	5 8
(3) 月別火災件数	5 9
(4) 気象別火災件数	6 0
(5) 曜日別火災件数及び損害額	6 1
(6) 月別時間別火災件数	6 1
(7) 建物火災用途別件数及び損害額	6 2
(8) 建物損害額別火災件数図表	6 2
(9) 市町別火災原因	6 3

7. 救急・救助統計

(1) 曆年別救急業務状況	6 4
(2) 地区別事故発生状況	6 5
(3) 月別救急出場件数	6 5
(4) 医療機関別搬送人員	6 6
(5) 事故種別医療機関別搬送人員数調	6 8
(6) 事故種別年齢区分別搬送人員数調	6 9
(7) 事故種別傷病程度別搬送人員数調	6 9
(8) 年齢区分別傷病程度別搬送人員数調	7 0
(9) 収容所要時間別搬送人員数調	7 0
(1 0) 現場到着所要時間別出場件数調	7 0
(1 1) 曆年別救助出動状況	7 1

8. 消防団

(1) 消防団本部並びに分団の位置・所轄区域	7 2
(2) 消防団員の実員・定員数	7 4
(3) 消防団現有機器一覧表	7 4
(4) 消防団員報酬表	7 5
(5) 消防団正副団長名簿	7 6

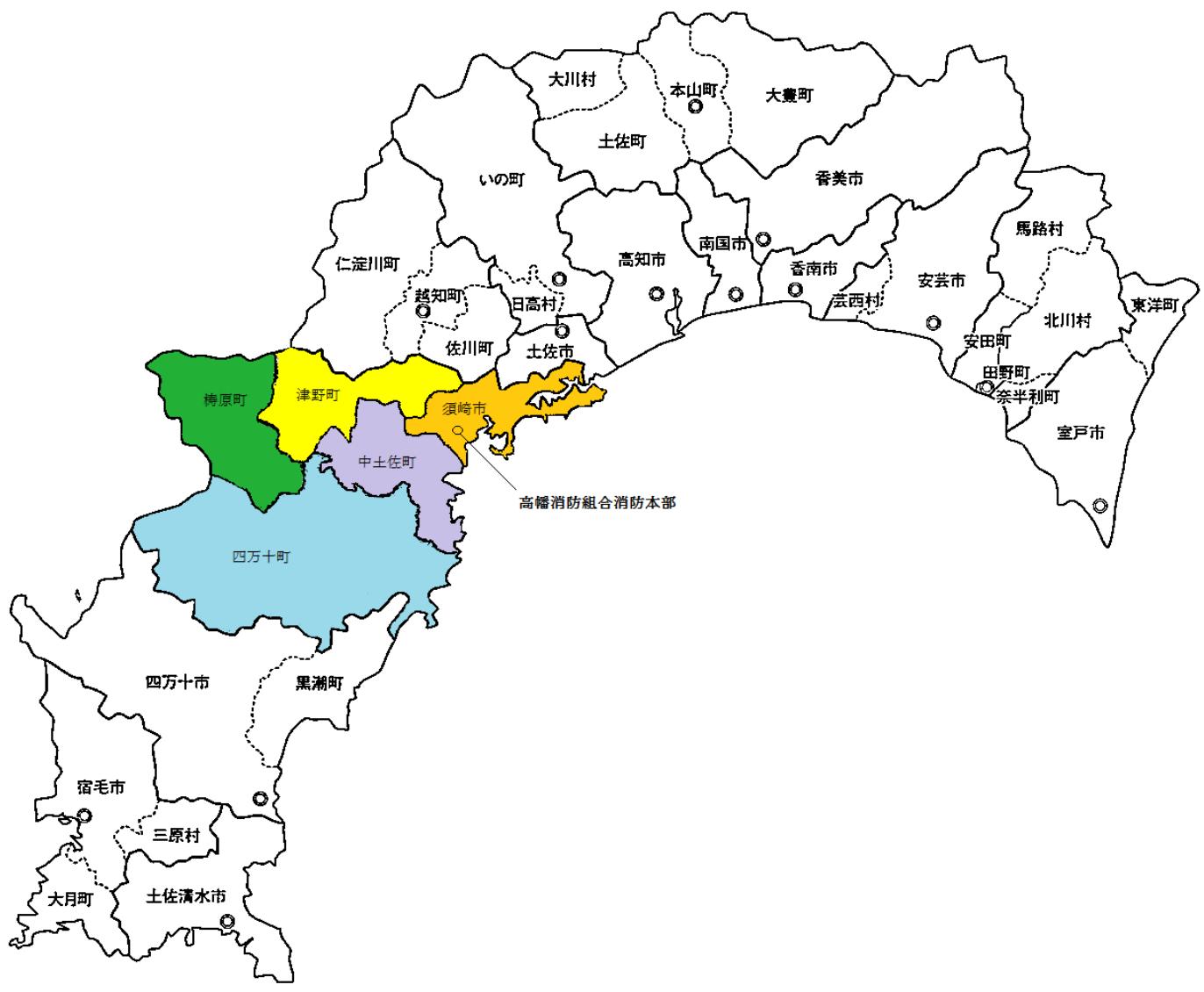
地域の概況

1. 地域の概況

高幡消防組合は高知県の西南部の中央に位置し、昭和47年4月1日に須崎市を中心として高岡郡下の中土佐町、梼原町、葉山村、東津野村、大野見村、窪川町及び幡多郡下的大正町、十和村の9市町村の消防業務を共同で実施することを目的に発足しました。

現在は、平成の合併により須崎市、中土佐町（旧中土佐町・旧大野見村）、梼原町、津野町（旧葉山村・旧東津野村）、四万十町（旧窪川町・旧大正町・旧十和村）、の1市4町で構成しています。

面積は、全県の20%、人口は8%を有し、西は四万十市、黒潮町に接し、北は四国山地の山背をもって愛媛県に境し、東は土佐市、佐川町、越知町、仁淀川町に接し、南部は土佐湾に面して太陽と緑と海に恵まれ自然に包まれた、人情と協和の中に日常生活圏を形成しています。



活力とふれあいの海洋都市



須崎市

須崎市は、高知市の西方30キロメートルで高知県のほぼ中央に位置し、緑の山々の四国山脈を背負い黒潮踊る太平洋に面した海洋都市です。太平洋に面した海岸は、複雑な地形を成すリアス式海岸で深く湾入する須崎湾は、県内一の天然の良港として古くから栄え、今では大型船舶が出入りする国際貿易港として、目覚ましい発展を遂げています。浦ノ内湾、野見湾、安和海岸は美しい海岸風景を展開し、観光地としてのにぎわいを見せる一方、湾内ではタイやカンパチなどの養殖漁業が盛んに行われています。

特別天然記念物二ホンカワウソの生息で一躍有名となった新莊川は、日本最後の清流といわれる四万十川にも劣らない清らかな水をたたえ、夏になると鮎釣りの名人達やチビッコカツバの天国となり元気な声が響き渡っています。

二ホンカワウソといえば、ゆるキャラグランプリ2016において見事グランプリに輝いた「しんじょう君」は、須崎を全国的にPRしてくれており、「しんじょう君」の頭に乗せた鍋焼きラーメンも、B-1グランプリ等で常に好評で、今や須崎を代表するグルメとなっています。

また、太平洋と浦ノ内湾を一望できる横浪スカイライン、北に四国連峰、東に室戸、西に足摺、眼下に須崎湾が望める蟠蛇ヶ森、新莊川支流の樽の滝など時を忘れさせるすばらしい気分を味わうことができます。

温暖な気候と肥沃な土地を利用してのハウス園芸では、キュウリ、ピーマン、ししとう、すいか、ミョウガ、花など多くの品種が栽培され、一年を通じて全国各地に送り出されています。また、山肌を利用して栽培される小夏、びわ、ポンカンなど豊富な種類の果樹と、黒潮で育った魚、貝、エビなどの新鮮な魚介類は他では味わうことができない須崎市の幸を満喫できます。

須崎の夏を彩る須崎まつりは8月の第一金、土、日曜日に開催され、中でも人気イベントは須崎湾の富士ヶ浜でくりひろげられる花火大会で、二尺玉を筆頭に海上仕掛け花火や水中花火は祭りのハイライトです。また、県指定無形民族文化財の鳴無神社の神踊りや野見の潮ばかりは、長い歴史を感じさせてくれる祭りでもあります。

防災面では、天然の良港も過去に津波災害により幾度となく大きな被害を受けており、このため須崎港に津波防波堤の建設や防災行政無線の導入など、災害に強いまちづくりに取り組んでいます。

須崎市においては、高幡地区の中核都市として、21世紀を展望し、明るく、豊かに、自然を大切にしながら、「活力とふれあいの海洋都市」の実現に向けて積極的に取り組んでいます。

輝きのある町づくり



現在の中土佐町は、平成18年1月1日に旧中土佐町と旧大野見村の合併により誕生しました。

庶民の台所として新鮮なカツオをはじめ様々な魚介類と青果類が販売される大正町市場は、土日、祝日ともなると県内外から多くの観光客が訪れ賑わいを見せ、防災面では「純平」、「八千代」の2基の津波避難タワーが中土佐町のランドマークとなっています。

太平洋から四万十川源流まで、その間わずか車で20分。多彩な自然がもたらす美しい環境、海の幸山の幸、昔ながらの気さくで温かい人情が溢れる町で、鬼が運んだ伝説の島と言い伝えられる双名島の先から昇るだるま朝日は真冬の神秘といえます。

「土佐の一本釣り」に代表される漁師町特有の豪快な気質を持つ久礼地区は、中世から近代にかけて四万十川流域に産する木材を始めとした各地の生産物が久礼港から海上輸送で搬出されるようになり、人と物資が行き交う交易・交流の場としても重要な役割を果たしてきました。

また、大野見地区は標高300メートルに位置し、四万十川を中心とした農林業関係の一次産業を中心とした町です。

コンパクトな町の中に、人々の信仰を集める久礼八幡宮、町民の台所大正町市場、一次産業と観光産業を交差させた「くろしお恵み体感プロジェクト」などを推進し建設された温泉宿泊施設「黒潮本陣」と、体験施設「黒潮工房」、県下最古の酒蔵を持つ西岡酒造店、町立美術館、小草ふれあい公園パークゴルフ場など豊富な観光資源を有し、その佇まいが平成24年漁師町で初めて国の重要文化的景観に選定されました。

また、一次産業と観光産業を益々推進し、より住民が暮らしやすく、親しみやすい町の発展・活性化を目指していきます。

雲の上の町 ゆすはら



梼原町

梼原町は町面積の91%を森林が占め、標高1,455mにもなる雄大な四国カルストに抱かれた自然豊かな山間の小さな町です。四国カルスト高原は、全国的にも珍しい高位高原カルスト地形になっており、至る所に手付かずの自然が残り、晴れた日などには太平洋や西日本最高峰の石鎚山を眺望できます。

石灰岩特有の白い岩が目立つ夏の高原では、里から登ってきた牛たちが放牧され、のんびり草を食んでいます。また、秋には坂本龍馬や幕末の志士たちが土佐脱藩の際に歩いた道や峠などを走り抜ける「龍馬脱藩マラソン大会」が開催されます。

冬場は一面雪に覆われますが、その景色さえ自然の醸し出す幻想的な美しさがあり、多くの人々を魅了しています。

その他にも樹齢数百年の木々が立ち並ぶ国有林が存在し、そこから湧き出た清水は、カルスト高原からの清水とともに梼原川に集まり、町内を蛇行していきます。その豊かな水量は、地域の様々な文化を育み、やがてその姿を四万十川へと変えていくのです。

梼原町では、間伐の実施により森がCO₂を吸収することに加え、町内で収穫した木を積極的に利用することで、さらに効果を得ています。あわせて、CO₂削減効果を持つ新エネルギー機器の導入にも積極的に取り組んでいます。また、梼原川は、わずか6mの落差を利用して発電力53kwの小水力発電を行っています。発電された電力は、昼は中学校に、夜は街路灯に使用されています。森・水・風・光などの自然エネルギーを活かした取り組みによって、生き物にやさしい低炭素なまちづくりを進めています。

その梼原川は、四万十川に流れ込む支流の一つであり豊かな水産資源の宝庫でもあります。毎年夏場になると鮎を求めて太公望たちが集い、昼は鮎を追い求め、夜は鮎談義に花を咲かせています。子供たちにとっても梼原川は大切な遊び場となり、夏休みの間中歓喜の声が川辺から消えることはありません。

自然と歴史と心のふるさと 津野町



津野町は、平成17年2月1日に当時の葉山村と東津野村が合併して発足した新しい町です。高知県の中西部に位置し、東は須崎市、佐川町、越知町、仁淀川町及び愛媛県境、西は梼原町、南は四万十町及び中土佐町に接しており、東西28.1km、南北15.4km、面積は198.22km²となっています。

本町は総面積の89.5%が森林で占められており、不入山を源流点とし“日本最後の清流”といわれる「四万十川」及び既に絶滅したといわれるニホンカワウソが最後に見られた「新莊川」が流れ、農用地及び宅地は、この2つの川沿いの緩やかな山裾を利用して点在しています。また、北西部には、日本三大カルストのひとつ「四国カルスト・天狗高原」があり、各所に遊歩道が整備されており、ハイキングには最高のロケーションといえるでしょう。春は新緑、夏はハンカイ草などの草花と避暑、秋は紅葉、冬はスキーとオールシーズン楽しめ、ここで見る星空は最高です。

風の里公園では、緑の山々の上に立った白亜の巨大な風力発電施設を間近に体感できます。約4キロメートルの公園内には、「展望ゾーン」「風の広場」「森林浴の森」などが整備されており、天気の良い日は、風車はもちろんのこと不入山や天狗高原、遠くは石鎚山や室戸岬まで見渡すことができる、大変自然豊かな地域であります。

山と川と海、自然と人が元気です四万十町



四万十町

四万十町は、平成18年3月20日に、窪川町・大正町・十和村の3町村が合併して誕生した新町です。町域は東西43.7km、南北26.5km、総面積は高知県下最大の642.3km²であり、日本最後の清流四万十川が貫流し、黒潮洗う土佐湾に臨む自然豊かな町であります。

四万十町東部（旧窪川町）は、中央部を南流する四万十流域の標高230mの高南台地に位置し、約2,000haの農地が広がっており、四万十町中部（旧大正町）は、幡多郡の北部「北幡地域」に位置し、平野は四万十川、梼原川沿いにわずかに見られるが、そのほとんどを山林が占めています。また、四万十町西部（旧十和村）は、村の中心部を東から西に四万十川が蛇行して流れ、流域沿いに農地が点在しているが、総面積の約9割を山林が占めています。

イベントでは、四万十名物「沈下橋」で四万十川の流れを間近に感じ、雄大な自然を堪能しながら100kmを走りぬける四万十川ウルトラマラソンや四万十川桜マラソンなど、ランニング愛好家を満足させるスポーツイベントも開催されています。

全国でも珍しい良質の違う2種類の源泉を引く松葉川温泉・四万十川を一望できる十和温泉、日本の快水浴場100選に選定されている興津海水浴場は、癒し・健康増進の場として親しまれています。

昔から、自然の恵みを活かした農林業が盛んであり、農業面では、仁井田米・みょうが・ニラ・ピーマン・四万十百合など、林業面では、四万十桧・椎茸などが代表的産物であります。四万十川の清流に群れる鮎、彩り鮮やかな幻の八色鳥は、本町の懐深い自然をシンボライズする生物です。

また、四万十町窪川地域は高知県の養豚で、戸数・頭数ともに県内ナンバーワンを誇っています。その生産者たちのこだわりと四万十町の特産品である仁井田米の融合により誕生した「米豚」は好評で、まさに食の宝庫と言える町です。

高幡消防組合の沿革

2. 高幡消防組合の沿革

年月	地域別	記事
昭和30年5月	須崎	須崎市消防本部開設（県下では、高知市について2番目）
昭和40年4月	須崎	須崎市消防本部、署、設置の政令指定告示
昭和41年11月	須崎	消防庁舎建築開始（須崎市鍛冶町1番23号）
昭和42年4月	須崎	政令指定により須崎市消防本部、署を発足 天野剛利（須崎市長）消防長事務取扱いを併務 消防ポンプ自動車配備（損保協会寄贈） 超短波無線電話装置認可（ゼネラル、148.29MHz） 基地局1基、移動局2基開設 須崎消防署長に伊藤鹿太郎就任
昭和42年5月	須崎	消防庁舎落成
昭和43年4月	須崎	田川兼盛（須崎市消防団長）勲四等瑞宝章を受章
昭和43年6月	須崎	救急車配備（日本船舶協会寄贈）
昭和43年8月	須崎	救急業務開始
昭和44年9月	須崎	救急業務実施政令指定告示
昭和45年1月	須崎	職員5名採用 須崎消防署長に田部高志就任
昭和45年3月	須崎	消防ポンプ自動車保険号配備 救急車配備
昭和45年4月	須崎	政令指定により、救急業務を6名の専任にて開始
昭和46年3月	須崎	梯子付消防ポンプ自動車配備
昭和46年4月	須崎	高知県知事より一部事務組合設立の認可
昭和46年5月	須崎	組合長に天野剛利就任
昭和46年6月	須崎	高幡消防組合政令指定を告示 (9市町村)須崎市、中土佐町、梼原町、東津野村、 葉山村、大野見村、窪川町、大正町、十和村 広報車配備（日本自動車振興会寄贈）
昭和46年10月	須崎	事務職員1名採用
昭和46年11月	須崎	消防長に橋本隆就任
昭和47年1月	須崎	61名採用し、職員数を89名に増員（内事務職員3名）
昭和47年2月	大正	消防ポンプ自動車配備（A2級モリタ）
昭和47年3月	中土佐	消防ポンプ自動車配備（A2級ニッキ）
昭和47年4月	本部	高幡消防組合発足

昭和47年4月	本部 窪川	消防本部を須崎市に設置 窪川分署長に橋詰正則就任 救急車配備（損保協会寄贈）同、救急業務開始
昭和47年7月	本部	超短波無線電話周波数変更（149.15MHz）
昭和47年9月	須崎	指令車配備
昭和47年12月	本部	本部庁舎増築落成
昭和48年3月	須崎 3地域 東津野	化学消防ポンプ自動車配備 無線基地局を開設（窪川・大正・東津野） 救急車配備（トヨタ2B型）
昭和48年4月	窪川	窪川分署庁舎落成
	本部	職員6名採用
昭和48年7月	梼原	梼原分駐所 救急業務開始
	東津野	東津野分駐所 救急業務開始
昭和48年8月	本部	職員1名採用
	窪川	査察車配備（ニッサン 1600CC）
昭和48年12月	十和	査察車配備（ニッサン 1600CC）
昭和49年2月	4地域	無線基地局を開設（梼原・十和・葉山・大野見）
昭和49年4月	本部	職員1名採用
昭和49年8月	大正	査察車配備（ニッサン 1600CC）
昭和49年10月	窪川	消防ポンプ自動車配備
	梼原	梼原分駐所庁舎落成
昭和49年12月	本部	組合長に明神高志就任
昭和50年1月	梼原	査察車配備（ニッサン 1600CC）
昭和50年10月	3地域	査察車配備（ニッサン 1600CC）（葉山・東津野・大野見）
昭和51年3月	須崎	救急車配備（農協共済連寄贈）
昭和51年4月	本部	査察車配備（ニッサン 1600CC）
昭和52年7月	十和	十和分駐所庁舎落成
	須崎	小型ポンプを配置（B3級トーハツ）
昭和53年1月	本部	職員3名採用
昭和53年3月	十和 中土佐	救急車配備（トヨタ2B型） 中土佐分駐所庁舎落成
昭和53年4月	本部	職員3名採用
	十和	十和分駐所救急業務開始
	葉山	葉山分駐所庁舎落成
昭和53年5月	本部	職員7名採用

昭和53年5月	本部	樁原町で発生した海上自衛隊岩国基地所属の対潜哨戒機墜落事故に際し、搜索、救出活動に協力したことにより高知県知事、県警本部長より感謝状を受ける。
昭和53年8月	本部	職員1名採用
	中土佐	中土佐分駐所救急業務開始
昭和54年2月	中土佐	救急車配備（日本損害保険協会寄贈）
昭和54年9月	窪川	救急車配備（日本船舶振興会寄贈）
昭和54年11月	須崎	消防ポンプ自動車配備
昭和55年3月	本部	高幡消防組合運営の改革を行うため、議会に特別委員会が設置される。 委員5名（市町村議会議長で構成） 委員長田中健治（須崎市議会議長）
昭和55年7月	本部	組合長に谷嘉亀就任
昭和55年12月	本部	特別委員会の改革（案）を議会に報告、賛成多数で決定 昭和56年4月1日より実施 改革の骨子 (1) 署所に事務の一部を移管する。 (2) 署所の職員の給与、その他署所に必要な経費は各市町村のそれぞれの負担により行う。 (3) 署所の機能を充実する為、分署を署に昇格、6分駐所を分署に昇格する。
昭和56年4月	本部	職員2名採用（葉山2名）
	須崎	須崎消防署長に岡崎慶作就任
	窪川	窪川消防署長に橋詰正則就任
	本部	昭和55年12月組合運営の改革に伴い、次のとおり改める。 (1) 署所の組織 須崎消防署 中土佐分署（分駐所を昇格） 樁原分署（　　〃　　） 葉山分署（　　〃　　） 東津野分署（　　〃　　） 大野見駐在所（　　〃　　） 窪川消防署 大正分署（分駐所を昇格） 十和分署（　　〃　　）

		(2) 署所に移管する事務 市町村職員との併任の取扱いに関する協定を市町村と締結する。 併任する職員は、各市町村助役又は総務課長及び収入役職名を、 前者を組合参事、後者を組合出納員とする。
昭和56年9月	本部	須崎消防署に葉山分署を統合し、葉山に派遣所を置く。 中土佐分署に大野見分駐所を統合し、1名を大野見に駐在。 梼原分署と東津野分署を統合し、津野山分遣所とする。 大正分署と十和分署を統合し、北幡分遣所とする。
	須崎	救急車配備（日本消防協会寄贈） 軽四積載車配備
昭和56年12月	本部	高幡消防組合救助隊発足
昭和57年1月	中土佐	小型動力ポンプ付水槽車配備
昭和57年4月	本部	署所の組織を次のように改める。 須崎消防署 中土佐分署　大野見駐在 津野山分遣所 葉山派遣所 窪川消防署 北幡分遣所 職員3名採用（須崎1名・葉山2名）
昭和57年9月	窪川	査察車更新
	北幡	査察車配備（患者搬送用）
昭和57年11月	須崎	救急車配備（高知信用金庫寄贈）
昭和57年12月	東津野	救急車更新
	葉山	須崎消防署配備の救急車を葉山派遣所へ配置替え
昭和58年8月	窪川	窪川消防署内部一部改築
昭和58年9月	須崎	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配備
昭和59年1月	東津野	査察車更新
昭和59年2月	須崎	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
昭和59年6月	本部	消防長に伊藤朋春就任
昭和59年11月	窪川	小型ポンプ付水槽車B2級I型配備
昭和60年2月	窪川	救急車更新
昭和60年4月	本部	職員3名採用（須崎1名・中土佐1名・十和1名）
昭和60年6月	須崎	須崎消防署長に山下英作就任
昭和60年8月	中土佐	消防ポンプ自動車B5-1型配備

昭和 60 年 9 月	窪川	消防ポンプ自動車 BD - 1 型配備
昭和 60 年 9 月	須崎	小型ポンプ付積載車 B 2 型配備
昭和 61 年 1 月	本部	消防長に望月圭介就任 職員 2 名採用（須崎 2 名）
昭和 61 年 2 月	十和	小型ポンプ付積載車配備
	窪川	救助指揮車配備（窪川農業協同組合寄贈）
昭和 61 年 3 月	窪川	消防無線基地局中継所新設
	須崎	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
	中土佐	無線電話基地局更新
	北幡	救急車 2 B 型更新
昭和 61 年 4 月	窪川	窪川消防署長に熊谷安郎就任
	本部	職員 1 名採用（窪川）
昭和 61 年 8 月	2 地域	小型動力ポンプを配置（窪川・東津野）
昭和 61 年 9 月	大正	可搬式送水装置を設置
昭和 61 年 10 月	2 地域	小型動力ポンプ付積載車配備（須崎・十和）
	梼原	小型ポンプ付積載車配備
	中土佐	救急車配備（JA 寄贈）
昭和 61 年 11 月	大正	B G - 1 型ポンプ自動車配備
	東津野	指令車配備
昭和 62 年 3 月	2 地域	消防無線サイレン吹鳴装置を設置（須崎・窪川）
昭和 62 年 9 月	梼原	小型動力ポンプ付積載車配備
	十和	可搬式送水装置を設置
昭和 62 年 10 月	2 地域	消防ポンプ自動車 CD - 1 型配備（中土佐・葉山）
	東津野	小型動力ポンプ付積載車配備
昭和 63 年 3 月	須崎	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
昭和 63 年 9 月	須崎	救急車配備
	2 地域	B 2 級小型動力ポンプを配置（窪川・中土佐）
昭和 63 年 12 月	3 地域	消防ポンプ自動車 CD - 1 型配備（須崎・窪川・梼原）
	東津野	小型動力ポンプ付積載車配備
	須崎	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
平成元年 1 月	本部	組合長に池田武史就任
平成元年 4 月	本部	職員 1 名採用（須崎）
平成元年 6 月	本部	職員 1 名採用（梼原）
平成元年 10 月	本部	消防長に山下英作就任
	須崎	須崎消防署長に岡村眞男就任

平成元年10月	葉山	高圧油圧救助器具を配置
平成元年12月	2地域	B2級小型動力ポンプ付積載車配備（窪川・大正）
	窪川	可搬式散水装置を設置
平成2年3月	東津野	B2級小型動力ポンプ付積載車配備
	須崎	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
平成2年4月	本部	職員5名採用（須崎3名・十和1名・東津野1名）
平成2年10月	梼原	B2級小型動力ポンプ付積載車配備
平成2年11月	3地域	消防ポンプ自動車CD-1型配備（須崎・窪川・東津野）
平成3年3月	中土佐	超短波無線電話前進基地新設
	3地域	消防無線サイレン吹鳴装置を設置（須崎・窪川・大野見）
平成3年4月	本部	職員9名採用（須崎3名・中土佐3名・窪川2名・大正1名）
平成3年5月	本部	組合長に戸田喜生就任
平成3年9月	窪川	B2級小型動力ポンプを配置
平成3年10月	窪川	運搬車及び救助資器材を配置（経済連寄贈）
	2地域	B2級小型動力ポンプ付積載車配備（葉山・梼原）
平成3年11月	大正	B2級小型動力ポンプ付積載車配備
	津野山	救急車更新
平成3年12月	須崎	消防ポンプ自動車CD-1型配備
平成4年3月	中土佐	消防ポンプ自動車CD-1型配備
	窪川	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
		窪川消防署庁舎落成
平成4年4月	本部	職員4名採用（須崎3名・窪川1名）
平成4年8月	窪川	B2級小型動力ポンプを配置
	梼原	可搬式散水装置を設置
平成4年9月	大野見	B2級小型動力ポンプ付積載車配備
	本部	ユニック付救助資器材運搬車配備
平成4年10月	3地域	B2級小型動力ポンプ付積載車配備（葉山・梼原・大正）
平成5年2月	本部	日本防火協会より、高幡幼稚少年婦人防火委員会が優良団体としての表彰を受章。
平成5年3月	中土佐	救助資器材運搬車配備
	葉山	救急車更新
	窪川	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
	本部	職員8名採用 (須崎2名・十和1名・大正2名・東津野1名・梼原2名)
平成5年9月	須崎	B2級小型動力ポンプ付積載車配備

平成 5 年 10 月	須崎 窪川	小型動力ポンプ付軽四積載車配備 救急車配備（JA 寄贈）
平成 5 年 11 月	須崎 窪川 大正	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備 B2 級小型動力ポンプ付積載車配備 可搬式散水装置を設置
平成 5 年 12 月	十和 2 地域	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備 B2 級小型動力ポンプ付積載車配備（梼原・大正）
平成 6 年 3 月	窪川 大正	消防無線サイレン吹鳴装置を設置 大正町立田野々小学校少年消防クラブが全国優良少年消防クラブの表彰を受章。
平成 6 年 4 月	本部	職員 5 名採用（中土佐 3 名・窪川 2 名）
平成 6 年 10 月	北幡	救急車配備（JA 寄贈）
平成 7 年 1 月	本部	阪神・淡路大震災に災害応援救助隊員として 4 名派遣（須崎 3 名・窪川 1 名）
平成 7 年 2 月	4 地域	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備（須崎・梼原・窪川・大野見）
平成 7 年 3 月	中土佐 窪川 2 地域	高規格救急車配備 救助工作車配備 超短波無線電話装置を設置 基地局更新（東津野・梼原）
平成 7 年 4 月	本部	職員 4 名採用（須崎 1 名・葉山 3 名）
平成 7 年 12 月	2 地域	B2 級小型動力ポンプ付積載車配備（中土佐・梼原）
平成 8 年 1 月	本部	組合長に中越準一就任
平成 8 年 2 月	須崎	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備
平成 8 年 4 月	須崎	高知県消防・防災航空隊発足、職員 1 名を派遣
平成 8 年 9 月	東津野	高規格救急車配備（日本自動車工業会寄贈）
平成 8 年 10 月	2 地域	可搬式送水装置を設置
平成 8 年 12 月	本部 梼原 窪川 葉山	可搬式散水装置を設置（葉山・東津野） 急救救命士運用開始 B2 級小型動力ポンプ付積載車配備 積載車配備 B3 級小型動力ポンプ付水槽車配備
平成 9 年 1 月	十和	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備
平成 9 年 2 月		十和消防団拠点施設落成
平成 9 年 4 月	本部	職員 2 名採用（須崎 2 名）

平成 9 年 4 月	須崎	須崎消防署長に中山正澄就任
平成 9 年 11 月	2 地域	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備（須崎・窪川）
平成 9 年 12 月	2 地域	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備（須崎・梼原）
平成 10 年 2 月	窪川	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備
平成 10 年 3 月	本部	組合長に梅原一就任
	須崎	消防無線前進基地新設
		高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く
平成 10 年 4 月	本部	職員 6 名採用 (須崎 2 名・窪川 1 名・中土佐 1 名・東津野 1 名・梼原 1 名)
	須崎	高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣
	本部	消防長に菅野和義就任
	須崎	須崎消防署長に古谷政喜就任
平成 10 年 12 月	中土佐	中土佐消防団第 2 分団屯所落成
	本部	携帯電話 119 番受信設備設置 (9 市町村分を須崎消防署へ設置)
平成 11 年 3 月	3 地域	小型動力ポンプ付積載車配備（窪川・梼原・葉山）
	窪川	救助指揮車配備（JA 寄贈）
	本部	水難救助隊発足（18 名）
平成 11 年 4 月	本部	職員 3 名採用（窪川 3 名）
	須崎	須崎消防署長に岡村眞男就任
	窪川	窪川消防署長に中山昭就任
平成 12 年 2 月	本部	救助訓練塔（主塔）完成（中土佐）
	津野山	津野山分遣所庁舎落成
	窪川	高規格救急車更新
平成 12 年 3 月	須崎	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備
平成 12 年 4 月	本部	消防長に岡村眞男就任
	須崎	須崎消防署長に中山正澄就任
	窪川	窪川消防署長に田中英紀就任
	本部	職員 3 名採用（須崎 2 名・中土佐 1 名）
平成 12 年 6 月	中土佐	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備
平成 12 年 11 月	窪川	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備
平成 12 年 12 月	本部	高幡消防組合救助艇（高幡レスキューマリン）配備
	須崎	救急補助車配備
平成 13 年 1 月	葉山	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備
	梼原	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備

平成 13 年 2 月	本部	救助訓練塔（副塔）完成（中土佐）
平成 13 年 3 月	須崎	高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く
	中土佐	指揮車配備
平成 13 年 4 月	須崎	高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣
	本部	職員 2 名採用（須崎 2 名）
平成 13 年 6 月	須崎	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備
平成 13 年 11 月	須崎	高規格救急車配備
平成 14 年 2 月	東津野	救急車 2B 型配備
平成 14 年 3 月	大正	小型動力ポンプ付水槽車配備
平成 14 年 4 月	窪川	窪川消防署長に高橋正興就任
	本部	職員 3 名採用（窪川 2 名・十和 1 名）
平成 14 年 9 月	北幡	救急車 2B 型配備
平成 14 年 10 月	窪川	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備
平成 14 年 12 月	須崎	消防ポンプ自動車 CD-1 型配備
平成 15 年 3 月	須崎	B2 級小型動力ポンプ付積載車配備
	葉山	救急車更新
平成 15 年 4 月	本部	職員 2 名採用（中土佐 1 名・大正 1 名）
平成 15 年 5 月	葉山	B2 級小型動力ポンプ付積載車配備
平成 15 年 7 月	窪川	消防資機材搬送支援車配備
平成 15 年 10 月	本部	消防長に山崎凱告就任
	2 地域	B2 級小型動力ポンプ付積載車配備（葉山・大正）
平成 15 年 12 月	須崎	水槽付消防ポンプ自動車 II 型配備
	窪川	B2 級小型動力ポンプ付積載車配備
	中土佐	高規格救急車配備
平成 16 年 3 月	本部	組合長に笹岡豊徳就任
	須崎	高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く
平成 16 年 4 月	本部	消防長に高橋秀夫就任
	須崎	須崎消防署長に森一夫就任
		高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣
	本部	職員 5 名採用（須崎 4 名・窪川 1 名）
	中土佐	消防指令車配備
平成 16 年 8 月	本部	消火・通報訓練指導車配備
平成 16 年 10 月	葉山	B2 級小型動力ポンプ付積載車配備
平成 17 年 2 月	津野	津野町発足（旧東津野村・旧葉山村）
		津野山分遣所が津野山分署に、葉山派遣所が葉山出張所に名称変更

平成 17 年 4 月	窪川	窪川消防署長に坂本喬就任
平成 17 年 4 月	本部	職員 1 名採用（窪川）
平成 17 年 8 月	本部	職員 1 名採用（中土佐）
平成 18 年 1 月	中土佐	中土佐町発足（旧中土佐町・旧大野見村）
平成 18 年 3 月	四万十	四万十町発足（旧窪川町・旧大正町・旧十和村） 窪川消防署が四万十清流消防署に、北幡分遣所が西分署に名称変更
平成 18 年 4 月	本部	職員 5 名採用（須崎 1 名・四万十 2 名・中土佐 2 名）
平成 18 年 9 月	本部	指揮車配備
平成 18 年 11 月	2 地域	小型動力ポンプ付積載車配備（四万十・中土佐）
平成 19 年 1 月	中土佐	B 2 級小型動力ポンプ付水槽車配備 消防ポンプ自動車配備
平成 19 年 2 月	四万十	消防ポンプ自動車配備
平成 19 年 3 月	津野山	小型動力ポンプ付積載車配備
平成 19 年 4 月	須崎	須崎消防署長に松崎勇就任
	四万十	四万十清流消防署長に森田修一就任
	本部	職員 3 名採用（須崎 2 名・四万十 1 名）
平成 19 年 10 月	中土佐	小型動力ポンプ付積載車配備
平成 19 年 11 月	四万十	高規格救急車更新
平成 19 年 12 月	四万十	消防ポンプ自動車配備
平成 20 年 1 月	中土佐	多機能消防車配備
平成 20 年 3 月	西	四万十清流消防署西分署新庁舎落成
	津野山	小型動力ポンプ付積載車配備
	須崎	高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く
平成 20 年 4 月	本部	職員 4 名採用（須崎 2 名・四万十 2 名）
	須崎	高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣
平成 21 年 1 月	須崎	高規格救急車更新
平成 21 年 4 月	須崎	須崎消防署長に松下平八郎就任
	本部	職員 7 名採用（須崎 3 名・中土佐 2 名・津野山 2 名）
平成 22 年 1 月	津野山	高規格救急車更新
平成 22 年 2 月	西	多機能消防車配備
平成 22 年 4 月	本部	消防長に中間正志就任 職員 10 名採用 (須崎 4 名・四万十 2 名・中土佐 2 名・津野山 2 名)
平成 23 年 1 月	西	高規格救急車更新
平成 23 年 1 月	中土佐	救助工作車更新

平成 23 年 3 月	本部	東日本大震災に緊急消防援助隊として 5 名派遣 (須崎 2 名・四万十 1 名・中土佐 1 名・西 1 名)
	津野山	救助工作車更新
平成 23 年 4 月	須崎	須崎消防署長に八木俊之就任
	本部	職員 11 名採用 (須崎 5 名・四万十 2 名・中土佐 3 名・津野山 1 名)
平成 23 年 11 月	中土佐	高規格救急車更新
平成 23 年 12 月	四万十	四万十清流消防署新庁舎落成
平成 24 年 2 月	須崎	救助工作車配備
平成 24 年 3 月	本部	組合長に楠瀬耕作就任
	西	支援車配備 (JA 共済連高知県本部寄贈)
平成 24 年 4 月	四万十	四万十清流消防署長に山脇登就任
	本部	職員 4 名採用 (四万十 2 名・津野山 2 名)
平成 24 年 5 月	葉山	高規格救急車更新 (JA 共済連高知県本部寄贈)
平成 24 年 6 月	本部	消防本部及び須崎消防署新庁舎落成
平成 25 年 1 月	四万十	救助工作車配備
平成 25 年 4 月	四万十	四万十清流消防署長に武内繁雄就任
	本部	職員 3 名採用 (四万十 1 名・津野山 2 名)
平成 26 年 2 月	四万十	高規格救急車更新
	本部	機動連絡車を総務省消防庁より貸与
平成 26 年 4 月	本部	消防長に竹内正志就任
		職員 4 名採用 (中土佐 2 名・四万十 2 名)
平成 27 年 2 月	本部	消防救急デジタル無線運用開始
平成 27 年 4 月	四万十	四万十清流消防署長に伊藤順三就任
	本部	職員 2 名採用 (四万十 1 名・津野山 1 名)
平成 27 年 11 月	須崎	高規格救急車更新
平成 28 年 2 月	四万十	指揮車配備 (JA 共済連高知県本部寄贈)
平成 28 年 3 月	須崎	高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く
平成 28 年 4 月	本部	職員 1 名採用 (中土佐)
	須崎	高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣
平成 28 年 9 月	本部	業務連絡車配備
平成 29 年 4 月	本部	職員 6 名採用 (四万十 3 名・中土佐 2 名・津野山 1 名)
平成 29 年 12 月	津野山	高規格救急車更新
平成 30 年 3 月	須崎	消防ポンプ自動車更新
平成 30 年 4 月	本部	職員 3 名採用 (四万十 1 名・中土佐 1 名・津野山 1 名)

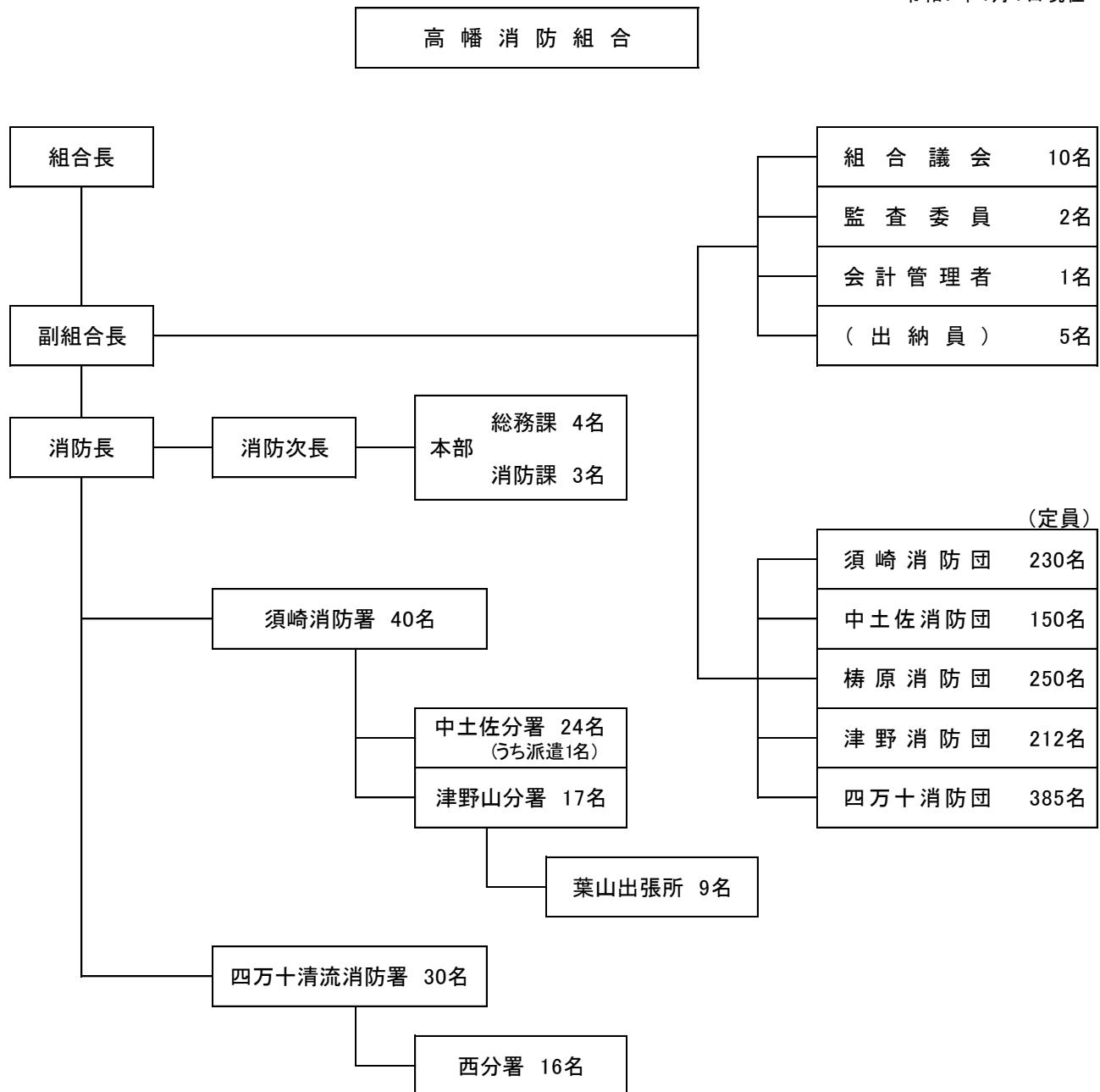
平成30年5月	須崎	指揮車配備（JA共済連高知県本部寄贈）
平成30年11月	中土佐	指揮車配備（JA共済連高知県本部寄贈）
平成30年12月	中土佐	高規格救急車更新
平成31年4月	四万十	四万十清流消防署長に笹岡睦司就任
	本部	職員6名採用（四万十3名・中土佐1名・津野山2名）
令和元年9月	西	高規格救急車更新
令和2年3月	須崎	高知県消防・防災航空隊派遣職員1名を解く
令和2年4月	本部	消防長に八木俊之就任
	須崎	須崎消防署長に佐々木義人就任
	本部	職員6名採用（須崎2名・四万十2名・中土佐2名）
	須崎	高知県消防学校へ教官として職員1名派遣
令和2年12月	津野山	広報車更新（JA共済連高知県本部寄贈）
令和3年2月	須崎	高規格救急車更新
令和3年4月	本部	職員2名採用（須崎1名・津野山1名）
令和4年2月	四万十	高規格救急車更新
令和4年3月	本部	組合長に池田洋光就任
	津野山	救助資機材搭載型小型ポンプ付水槽車配備
令和4年4月	本部	消防長に中平幹雄就任
	本部	職員4名採用（四万十2名・中土佐1名・津野山1名）
令和4年9月	津野山	高規格救急車更新
令和5年3月	中土佐	災害対応支援車配備（JA共済連高知県本部寄贈）
	須崎	高知県消防学校派遣職員1名を解く
令和5年4月	本部	職員2名採用（四万十）
	中土佐	高知県消防・防災航空隊に職員1名を派遣
	津野山	水難救助車配備（JA共済連高知県本部・JA高知県寄贈）
令和6年2月	須崎	高規格救急車更新
令和6年4月	四万十	四万十清流消防署長に宮田禎久就任
令和6年4月	本部	職員3名採用（須崎1名・四万十1名・津野山1名）
令和7年3月	須崎	支援車配備（JA共済連高知県本部寄贈）
令和7年4月	本部	消防長に佐々木義人就任
	須崎	須崎消防署長に大崎一志就任
	本部	職員11名採用（須崎3名・四万十5名・津野山3名）
令和7年6月	中土佐	査察車配備（高知信用金庫寄贈）

總務

3. 総務

(1) 高幡消防組合の組織図

令和7年4月1日現在



消防本部・署・分署名		設置場所	所轄区域
高幡消防組合	消防本部	須崎市山手町1-7	高幡全域
	須崎消防署	須崎市山手町1-7	須崎市全域
	中土佐分署	中土佐町久礼6653-1	中土佐町全域
	津野山分署	津野町北川2589-1	椿原町・津野町全域
	葉山出張所	津野町永野265-1	津野町全域
	四万十清流消防署	四万十町古市町5-1	四万十町(旧窪川)
	四万十清流消防署西分署	四万十町津賀177-12	四万十町(旧大正・旧十和)

(2) 歴代組合長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	役 職 名
初 代	天 野 剛 利	昭和46年5月21日	昭和49年11月6日	須 崎 市 長
二 代	明 神 高 志	昭和49年12月21日	昭和55年5月30日	須 崎 市 長
三 代	谷 嘉 亀	昭和55年7月28日	昭和63年12月8日	須 崎 市 長
四 代	池 田 武 史	昭和64年1月6日	平成3年5月9日	中 土 佐 町 長
五 代	戸 田 喜 生	平成3年5月10日	平成7年9月26日	須 崎 市 長
六 代	中 越 準 一	平成8年1月28日	平成9年12月20日	樋 原 町 長
七 代	梅 原 一	平成10年3月4日	平成15年12月19日	須 崎 市 長
八 代	笹 岡 豊 徳	平成16年3月2日	平成24年1月31日	須 崎 市 長
九 代	楠 瀬 耕 作	平成24年3月1日	令和3年12月28日	須 崎 市 長
十 代	池 田 洋 光	令和4年3月3日	現 在 に 至 る	中 土 佐 町 長

歴代消防長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	橋 本 隆	昭和46年11月1日	昭和59年3月31日	昭 和 46 年 4 月 組 合 設 立
二 代	伊 藤 朋 春	昭和59年6月1日	昭和60年10月31日	
三 代	望 月 圭 介	昭和61年1月1日	平 成 1 年 7 月 31 日	
四 代	山 下 英 作	平 成 1 年 10 月 1 日	平 成 10 年 3 月 31 日	
五 代	菅 野 和 義	平成10年4月1日	平成12年3月31日	
六 代	岡 村 真 男	平成12年4月1日	平成14年3月31日	
七 代	山 崎 凱 告	平成15年10月1日	平成16年3月31日	
八 代	高 橋 秀 夫	平成16年4月1日	平成22年3月31日	
九 代	中 間 正 志	平成22年4月1日	平成26年3月31日	
十 代	竹 内 正 志	平成26年4月1日	令 和 2 年 3 月 31 日	
十一代	八 木 俊 之	令 和 2 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	
十二代	中 平 幹 雄	令 和 4 年 4 月 1 日	令 和 7 年 3 月 31 日	
十三代	佐 々 木 義 人	令 和 7 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代須崎消防署長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	伊 藤 鹿 太 郎	昭 和 42 年 4 月 1 日	昭 和 45 年 1 月 16 日	
二 代	田 部 高 志	昭 和 45 年 1 月 17 日	昭 和 56 年 3 月 31 日	次 長 兼 務
三 代	岡 崎 慶 作	昭 和 56 年 4 月 1 日	昭 和 60 年 5 月 31 日	
四 代	山 下 英 作	昭 和 60 年 6 月 1 日	平 成 1 年 9 月 30 日	
五 代	岡 村 真 男	平 成 1 年 10 月 1 日	平 成 9 年 3 月 31 日	平 成 8 年 4 月 次 長 兼 務
六 代	中 山 正 澄	平 成 9 年 4 月 1 日	平 成 10 年 3 月 31 日	
七 代	古 谷 政 喜	平 成 10 年 4 月 1 日	平 成 11 年 3 月 31 日	
八 代	岡 村 真 男	平 成 11 年 4 月 1 日	平 成 12 年 3 月 31 日	平 成 11 年 4 月 次 長 兼 務
九 代	中 山 正 澄	平 成 12 年 4 月 1 日	平 成 16 年 3 月 31 日	平 成 12 年 4 月 次 長 兼 務
十 代	森 一 夫	平 成 16 年 4 月 1 日	平 成 19 年 3 月 31 日	
十一代	松 崎 勇	平 成 19 年 4 月 1 日	平 成 20 年 3 月 31 日	平 成 19 年 4 月 次 長 兼 務
十二代	松 下 平 八 郎	平 成 20 年 4 月 1 日	平 成 23 年 3 月 31 日	平 成 22 年 4 月 次 長 兼 務
十三代	八 木 俊 之	平 成 23 年 4 月 1 日	令 和 2 年 3 月 31 日	平 成 24 年 4 月 次 長 兼 務
十四代	佐 々 木 義 人	令 和 2 年 4 月 1 日	令 和 7 年 3 月 31 日	令 和 4 年 4 月 次 長 兼 務
十五代	大 崎 一 志	令 和 7 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代四十清流消防署長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	橋 詰 正 則	昭和 56 年 4 月 1 日	昭和 61 年 3 月 31 日	昭和 55 年 12 月 署 に 昇 格
二 代	熊 谷 安 郎	昭和 61 年 4 月 1 日	平成 11 年 3 月 31 日	
三 代	中 山 昭	平成 11 年 4 月 1 日	平成 12 年 3 月 31 日	
四 代	田 中 英 紀	平成 12 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	
五 代	高 橋 正 興	平成 14 年 4 月 1 日	平成 16 年 3 月 31 日	
六 代	坂 本 喬	平成 16 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	
七 代	森 田 修 一	平成 19 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日	
八 代	山 脇 登	平成 24 年 4 月 1 日	平成 25 年 3 月 31 日	
九 代	武 内 繁 雄	平成 25 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日	
十 代	伊 藤 順 三	平成 27 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日	
十一代	笠 岡 瞳 司	平成 31 年 4 月 1 日	令 和 5 年 3 月 31 日	
十二代	宮 田 祯 久	令 和 6 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代須崎消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	田 川 兼 盛	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 47 年 8 月 24 日	昭 和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	中 平 考 吉	昭 和 47 年 8 月 31 日	昭 和 59 年 4 月 30 日	
三 代	福 永 一 郎	昭 和 59 年 5 月 1 日	昭 和 62 年 5 月 31 日	
四 代	松 田 誠 一	昭 和 62 年 6 月 1 日	平 成 1 年 5 月 31 日	
五 代	正 木 具 視	平 成 1 年 6 月 1 日	平 成 3 年 5 月 31 日	
六 代	山 崎 壮	平 成 3 年 6 月 1 日	平 成 5 年 5 月 31 日	
七 代	森 光 雅 博	平 成 5 年 6 月 1 日	平 成 10 年 3 月 31 日	
八 代	大 家 順 助	平 成 10 年 4 月 1 日	平 成 14 年 3 月 31 日	
九 代	田 中 良 平	平 成 14 年 4 月 1 日	平 成 17 年 3 月 31 日	
十 代	橋 田 清 俊	平 成 17 年 4 月 1 日	平 成 21 年 3 月 31 日	
十一代	藤 田 昌 秀	平 成 21 年 4 月 1 日	平 成 25 年 3 月 31 日	
十二代	辻 正 史	平 成 25 年 4 月 1 日	平 成 29 年 3 月 31 日	
十三代	奥 崎 幸 則	平 成 29 年 4 月 1 日	令 和 3 年 3 月 31 日	
十四代	山 崎 明	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 7 年 3 月 31 日	
十四代	江 西 伸 治	令 和 7 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代中土佐消防団長(旧中土佐町)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	大 谷 健 吉 郎	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 54 年 1 月 5 日	昭 和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	政 岡 清 光	昭 和 54 年 1 月 6 日	平 成 5 年 9 月 30 日	
三 代	中 内 郁 雄	平 成 5 年 10 月 1 日	平 成 13 年 3 月 31 日	
四 代	濱 田 守 茂	平 成 13 年 4 月 1 日	平 成 17 年 12 月 31 日	

歴代大野見消防団長(旧大野見村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	高 橋 軒 吉	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 55 年 5 月 31 日	昭 和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	林 肇	昭 和 55 年 6 月 1 日	平 成 12 年 3 月 31 日	
三 代	田 上 正 孝	平 成 12 年 4 月 1 日	平 成 16 年 3 月 31 日	
四 代	高 橋 孝 郎	平 成 16 年 4 月 1 日	平 成 17 年 12 月 31 日	

歴代中土佐消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	出 来 勝 利	平 成 18 年 1 月 1 日	平 成 24 年 4 月 1 日	
二 代	嶋 岡 敏 雄	平 成 24 年 4 月 1 日	令 和 6 年 3 月 31 日	
三 代	岩 本 豊 志	令 和 6 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代樋原消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	中 越 準 一	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 52 年 10 月 10 日	昭 和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	森 田 良 一	昭 和 52 年 10 月 10 日	昭 和 63 年 4 月 1 日	
三 代	山 本 賢 一	昭 和 63 年 4 月 1 日	平 成 11 年 4 月 1 日	
四 代	長 谷 部 悟	平 成 11 年 4 月 1 日	平 成 28 年 4 月 1 日	
五 代	森 田 耕 一	平 成 28 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代葉山消防団長(旧葉山村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	横 山 稔	昭 和 47 年 4 月	昭 和 49 年 2 月	昭 和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	岡 林 善 照	昭 和 49 年 2 月	平 成 6 年 2 月	
三 代	梅 下 健	平 成 6 年 2 月	平 成 17 年 1 月	

歴代東津野消防団長(旧東津野村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	村 田 昇 平	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 55 年 1 月 22 日	昭 和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	大 崎 政 義	昭 和 55 年 1 月 23 日	平 成 4 年 1 月 22 日	
三 代	次 田 清 良	平 成 4 年 1 月 23 日	平 成 12 年 3 月 31 日	
四 代	中 越 文 夫	平 成 12 年 4 月 1 日	平 成 17 年 1 月 31 日	

歴代津野消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	中 越 文 夫	平 成 17 年 2 月 1 日	平 成 22 年 9 月 27 日	平 成 17 年 4 月 津 野 町 発 足
二 代	鍋 島 雅 俊	平 成 22 年 10 月 12 日	令 和 3 年 3 月 31 日	
三 代	高 橋 延 隆	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 3 年 12 月 17 日	
四 代	今 橋 正 直	令 和 4 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代窪川消防団長(旧窪川町)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	中 平 篤 実	昭和47年4月1日	昭和55年10月29日	昭和47年4月 高幡消防組合発足
二 代	池 憲 吉	昭和55年10月30日	平成4年11月30日	
三 代	佐 竹 正 盛	平成4年12月1日	平成12年11月30日	
四 代	水 口 道 保	平成12年12月1日	平成18年3月19日	

歴代大正消防団長(旧大正町)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	弘 岡 包 秋	昭和47年4月1日	昭和60年1月6日	昭和47年4月 高幡消防組合発足
二 代	島 井 和 喜	昭和60年1月7日	平成7年 1月5日	
三 代	宮 脇 满	平成7年1月6日	平成11年1月5日	
四 代	濱 渕 亀 喜	平成11年1月6日	平成18年3月19日	

歴代十和消防団長(旧十和村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	山 崎 豊 樹	昭和47年4月1日	昭和61年1月7日	昭和47年4月 高幡消防組合発足
二 代	仲 栄	昭和61年1月7日	昭和63年1月7日	
三 代	岡 田 尚	昭和63年1月7日	平成6年4月30日	
四 代	三 好 英 雄	平成6年5月1日	平成14年4月30日	
五 代	松 下 三 男	平成14年5月1日	平成18年3月19日	

歴代四万十消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	濱 渕 亀 喜	平成18年3月20日	平成20年3月31日	平成18年3月 四万十町発足
二 代	水 口 道 保	平成20年4月1日	平成22年3月31日	
三 代	竹 内 常 喜	平成22年4月1日	平成26年4月1日	
四 代	橋 本 章 一	平成26年4月1日	現在に至る	

(3) 事務分掌

① 消防本部

総務課

(総務係)

1. 組織および企画に関すること。
2. 条例規則等に関すること。
3. 人事、給与に関すること。
4. 公印の管守に関すること。
5. 予算に関すること。
6. 職員の表彰に関すること。
7. 職員の公務災害補償に関すること。
8. 職員の福利厚生に関すること。
9. 消防学校等の入校に関すること。
10. 議会事務に関すること。
11. 応援協定等に関すること。
12. その他、他課係に属さない総務に関すること。

(経理係)

1. 収入及び支出に関すること。
2. 決算等に関すること。
3. 職員の給与、手当支給に関すること。
4. 共済組合、退職手当組合に関すること。
5. 起債の償還事務に関すること。
6. 職員の貸与品の維持管理に関すること。
7. 備品購入の維持管理に関すること。
8. その他、他課係に属さない一般経理に関すること。

消防課

(予防係)

1. 幼年、少年、女性防火クラブの育成指導に関すること。
2. 火災予防思想の普及及び指導に関すること。
3. 建築同意に関すること。
4. 消防設備等の指導及び検査に関すること。
5. 防火対象物の査察及び指導に関すること。
6. 防火管理者に関すること。
7. 建築物等の指導に関すること。
8. 火災予防条例等に関すること。
9. 危険物関係の取締り及び指導に関すること。
10. 危険物の許認可及び検査に関すること。
11. 高圧ガス及び液化石油ガスに関すること。
12. その他、他課係に属さない予防に関すること。

(警防係)

1. 火災原因、損害の調査及び報告に関すること。

2. 火災等の証明に関すること。
3. 気象情報及び火災警報に関すること。
4. 救助隊に関すること。
5. 消防年報に関すること。
6. 職団員の訓練に関すること。
7. その他、他課係に属さない警防に関すること。

(消防係)

1. 消防施設整備計画に関すること。
2. 消防施設整備事務に関すること。
3. 消防の通信に関すること。
4. 消防団事務に関すること。
5. 消防団員等（元職団員、他一般住民等も含む。）の表彰に関すること。
6. 正副団長主任会に関すること。
7. 消防統計に関すること。
8. その他、他課係に属さない消防に関すること。

(救急係)

1. 救急隊員の指導計画に関すること。
2. 救急搬送証明に関すること。
3. その他、他課係に属さない救急に関すること。

② 消防署・分署

1. 文章の処理、編さん保存に関すること。
2. 署所の人事に関すること。（消防長の決裁するものを除く。）
3. 予算の内3款消防費の目に計上された経費の起票、支払い手続きに関すること。
4. その他署・分署の庶務に関すること。
5. 車両の管理及び使用許可に関すること。
6. 業務計画に関すること。
7. 本部との連絡調整に関すること。
8. 火災原因損害調査に関すること。
9. 危険物施設の査察に関すること。
10. 防火対象物の査察に関すること。
11. 建築同意による調査に関すること。
12. 火災予防条例に関すること。
13. 不法建築物の指導取締りに関すること。
14. 消防地水利に関すること。
15. 職員の訓練計画に関すること。
16. 危険箇所の調査に関すること。
17. 救急業務に関すること。
18. 山林火入の連絡に関すること。
19. 前条に規定する専決事項。
20. その他署所の業務に関すること。

(4) 職員の配置状況

階級別		令和7年4月1日現在							小計	事務吏員	合計
区分		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計		
高幡消防組合	定 員 数										155
	消 防 本 部	1	2	2	3				8		8
	須崎 消防署		1	2	15	15	1	6	40		40
	中 土 佐 分 署			2	9	6	2	4	23		23
	津 野 山 分 署			2	5	8	3	8	26		26
	四万十清流消防署		1	2	9	5	4	9	30		30
	西 分 署			1	7	2	3	3	16		16
	その他の派遣等						1		1		1
	その他の職員										
	実 員 数	1	4	11	48	36	14	30	144		144

(5) 職員の年齢調

階級別		消 防 吏 員							小計	事務吏員	合計
区分		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計		
20歳未満									9	9	9
20歳以上25歳未満									12	12	12
25歳以上30歳未満							5	9	14		14
30歳以上35歳未満						12	8		20		20
35歳以上40歳未満					10	20	1		31		31
40歳以上45歳未満					11	2			13		13
45歳以上50歳未満					15				15		15
50歳以上55歳未満		3	8	6					17		17
55歳以上	計	1	1	3	6	2			13		13
合	計	1	4	11	48	36	14	30	144		144

(6) 職員の採用状況

令和7年4月1日現在

階級別 年度別	消防吏員							合計	事務吏員	合計
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士			
令和7年度							11	11		11
令和6年度							3	3		3
令和5年度							2	2		2
令和4年度							2	2		2
令和3年度							2	2		2
令和2年度							5	5		5
令和元年度							5	5		5
平成30年度						2		2		2
平成29年度						4		4		4
平成28年度										
平成27年度						2		2		2
平成26年度						3		3		3
平成25年度						3		3		3
平成24年度					4			4		4
平成23年度					10			10		10
平成22年度					10			10		10
平成21年度					6			6		6
平成20年度					4			4		4
平成19年度				3				3		3
平成18年度				4				4		4
平成17年度				2				2		2
平成16年度				5				5		5
平成15年度				2				2		2
平成14年度				3				3		3
平成13年度				2				2		2
平成12年度				2				2		2
平成11年度				3				3		3
平成10年度				6				6		6
平成9年度				2				2		2
平成8年度				2				2		2
平成7年度以前	1	4	11	12	2			30		30
合計	1	4	11	48	36	14	30	144		144

(7) 消防職員研修状況

年度別 主要な研修課程		平成 27 年 度	平成 28 年 度	平成 29 年 度	平成 30 年 度	令和 元 年 度	令和 2 年 度	令和 3 年 度	令和 4 年 度	令和 5 年 度	令和 6 年 度	合 計
消 防 大 学 校	火災調査科	1		1	1					1		4
	警防科											
	救急科										1	1
	危険物科		1									1
	予防科											
	上級幹部科									1		1
	査察業務マネジメントコース								1			1
高 知 県 消 防 学 校	初任教育	2		4	2	5	5	3	4	2	3	30
	救助科	4	4	5	4	3		3	4	4	4	35
	予防査察科	7		4		5		2		4		22
	救急科	2		4	2	5	6	2	4	2	3	30
	警防科	5	5	5	4	4	2	2	2	4	4	37
	幹部科		3	4	3	4	3	1	2	3	5	28
	火災調査科		6		6		5		4		4	25
救急救命士研修		3	3	3	3	3	3	4	1	2	1	26
指導救命士研修			3	1			1		2	1		8

令和6年4月1日～令和7年3月31日

種別	課 程 等 名	開催機関・受講場所等	期 間 等	所 屬 別 派 遣 状 況					合 計
				本	須	中	津	四	
内 部 研 修	ドロ一ン安全講習	四万十清流消防署	適 宜 実 施						0
		中土佐分署	適 宜 実 施			5			5
消 防 学 校 研 修	初 任 教 育	高 消 防 知 学 県 校	令和6年4月4日～9月20日		1		1	1	3
	救 助 科		令和6年9月30日～11月1日		1	1		2	4
	救 急 科		令和6年10月28日～12月18日		1		1	1	3
	火 灾 調 査 科		令和6年11月12日～11月29日		1	1		2	4
	警 防 科		令和7年1月16日～2月6日		1	1		2	4
	幹 部 科		令和7年2月12日～2月21日		1	1		3	5
	予 防 査 察 指 導 者 研 修		令和6年7月9日～7月10日		1	1	1	2	5
	火 灾 性 状 体 験 研 修								0
	火 灾 性 状 指 導 者 育 成 研 修								0
	若 年 層 研 修		令 和 6 年 6 月 4 日 ～ 5 日		1	1	1		3
	ポンプ操法指導員講習								0
	地 域 防 灾 指 導 者 育 成 研 修		令 和 7 年 2 月 26 日 ～ 2 月 28 日		1	1		2	4
救 急 救 命 士 研 修	救 急 救 命 士	東 京 研 修 所 66 期	令 和 6 年 4 月 4 日 ～ 9 月 30 日					1	1
		九 州 研 修 所 43 期							0
	救急救命士指導者育成研修	九 州 研 修 所 1 期							0
	救 急 科 第 8 6 期	消 防 大 学 校	令 和 6 年 8 月 28 日 ～ 10 月 4 日				1		1
	就 業 前 病 院 実 習	高 知 医 療 セ ン タ ー	令 和 6 年 6 月 5 日 ～ 7 月 2 日			1		1	2
		幡 多 け ん み ん 病 院							0
	気 管 挿 管 実 習	幡 多 け ん み ん 病 院	令 和 6 年 7 月 4 日 ～ 9 月 4 日			1		1	2

種別	課程等名	開催機関・受講場所等	期間等	所属別派遣状況				合計	
				本	須	中	津		
外 部 研 修	係長研修	こうち人づくり 広域連合	令和6年7月4日～5日				2	2	
	新規採用職員研修		令和6年10月3日		1			1	
	採用2年目研修		令和6年10月16日				2	2	
	採用3年目研修		令和6年7月9日				2	2	
	採用5年目研修		令和6年6月17日～18日				2	2	
	採用10年目研修		令和6年9月9日～10日				1	1	
	採用15年目研修		令和6年9月4日				2	2	
	管理職のためのメンタルヘルス研修		令和6年5月20日			1		1	
	採用面接官の心得研修		令和6年5月17日				1	1	
	OJTの進め方研修		令和6年6月3日				2	2	
	初めての後輩指導研修		令和6年11月11日				1	1	
	契約事務基礎研修		令和6年11月22日	1			1	2	
	ダイバーシティ推進研修		令和6年7月10日		2			2	
	行財政問題研究研修		令和6年7月18日		2			2	
	先進事例研究セミナー		令和6年7月26日	1	2			3	
	基礎から学ぶ複式簿記研修		令和6年8月8日	1			1	2	
	決算書の見方研修		令和6年8月9日				1	1	
	住民満足度アップ接遇研修		令和6年8月21日		1		1	2	
	起案文書作成基礎研修		令和6年9月19日	2	2		1	5	
	情報法制研修		令和6年11月5日				4	4	
	チーム力向上研修 アサーティブコミュニケーション		令和6年11月6日		1			1	
	コーチング研修		令和6年8月23日		1		1	2	
	e-ラーニング研修		令和6年8月1日～9月25日	1				1	
	地方自治法研修		令和6年11月21日		1			1	
	クレーム対応力向上研修		令和6年10月17日		2			2	
	防災・減災力向上セミナー		令和6年7月3日				1	1	
	自治体法務研修		令和6年7月25日	1				1	
	意識改革セミナー フィードック研修		令和7年1月17日				1	1	
資 格	中型自動車運転免許	須崎自動車学校	随時		1	1	3	1	6
	第2級小型船舶操縦士	宇佐マリン	随時		1				1
	第2級小型船舶操縦士(更新)				1		2	3	
	第2級陸上特殊無線技士	総務省四国総合通信局	免許交付日 令和6年8月26日		1		1	1	3
	潜水士	公益財団法人 安全衛生技術試験協会	令和6年9月27日 試験合格者		1		1		2
	救急救命士	一般財団法人 日本救急医療財団	令和7年3月9日 試験合格者					1	1
	予防技術資格者	一般財団法人 消防試験研究センター	令和6年12月1日 試験合格者			1	2		3
	玉掛け技能講習	一般社団法人 高知県労働基準協会連合会	随時						0
	小型移動式クレーン運転技能講習		随時			1		1	2
	小型重機オペレーター研修	四万十町	随時						0

(8) 消防職員特殊技能資格取得状況

令和7年4月1日現在

資格別	階級別	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
自動車運転免許	大型特殊			3	2	3	1	1	10
	大型2種		1	1					2
	大型1種	1	2	8	31	9	2	5	58
	中型		1	4	29	26	11	4	75
	準中型				3	4	5	12	24
	普通2種								
	普通1種		1	3	10	8	9	18	49
	自動2輪		2	6	27	17	2	5	59
	けん引1種			2	1	1			4
整備士2級ガソリン						1		1	2
整備士3級ガソリン									
整備士3級シャーシ									
小型移動式クレーン運転技能講習修了者		1	4	8	37	23	7	5	85
玉掛け技能講習修了者		1	3	9	30	23	9	7	82
第1級陸上特殊無線技士									
第2級陸上特殊無線技士		1	2	9	47	36	13	17	125
アマチュア無線			1	4	5	2			12
衛生管理者免状				2					2
危険物取扱者免状		1	4	10	47	34	11	12	119
高圧ガス主任免許					1				1
毒劇物取扱合格証		1							1
ガス溶接技能講習修了証		1	1	1	1	5			9
アーク溶接修了証					1	2			3
ボイラーワークス免許				1		1			2
消防設備士乙一4									
消防設備士乙一6			1	1					2
1級小型船舶操縦士			1	2	3	1			7
2級小型船舶操縦士			2	3	26	12	4	1	48
潜水士免許			2	3	31	16	5	8	65
測量士補									
第2種電気工事士			1	2		1			4
救急救命士				7	18	22	8	5	60
合計		7	29	89	350	247	87	100	910

(9) 面積・人口・世帯数調

区分 市町別	面積(km ²)	人 口		世 带 数	
		令和2年 国勢調査	令和7年1月1日 住民登録	令和2年 国勢調査	令和7年1月1日 住民登録
須崎市	135.20	20,590	19,325	8,710	10,464
中土佐町	193.21	6,002	5,774	2,702	3,250
梼原町	236.45	3,307	3,084	1,502	1,672
津野町	197.85	5,291	5,184	2,206	2,560
四万十町	642.28	15,607	14,945	7,150	7,942
合 計	1404.99	50,797	48,312	22,270	25,888

(10) 消防決算額の概要

区分 年度	消防決算 (千円)	人 口	世 帯 数	負 担	
				住民1人当り(円)	1世帯当り(円)
令和2年	1,392,809	53,050	26,921	26,255	51,737
令和3年	1,400,450	51,922	26,609	26,972	52,631
令和4年	1,384,807	50,827	26,449	27,245	52,358
令和5年	1,413,042	49,669	26,233	28,449	53,865
令和6年	1,422,188	48,312	25,888	29,438	54,936

令和6年度の主な事業の概要

設備の整備

- ・消防本部、須崎消防署電話機更新

施設の整備

- ・耐震性貯水槽 2基(須崎市・中土佐町)
- ・防火水槽 2基(梼原町)

(11) 令和6年度高幡消防組合一般会計歳入歳出決算書

歳 入

(単位:円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収入済額	不 納 欠損額	収 入 未済額	予 算 現 額 と 収入済額との比較
1 分担金及び 負 担 金		1,510,084,000	1,465,815,678	1,398,275,678		6,754,000	111,808,322
	1 分 担 金	1,510,084,000	1,465,815,678	1,398,275,678		6,754,000	111,808,322
2 使用料及び 手 数 料		550,000	512,300	512,300			37,700
	1 手 数 料	550,000	512,300	512,300			37,700
3 国庫支出金		11,846,000	11,846,000	11,846,000			
	1 国庫補助金	11,846,000	11,846,000	11,846,000			
4 県 補 助 金		5,824,000	5,999,301	5,999,301			△ 175,301
	1 県 補 助 金	5,824,000	5,999,301	5,999,301			△ 175,301
5 財 産 収 入		1,000					1,000
	1 物品売払収入	1,000					1,000
6 諸 収 入		5,094,000	6,905,845	6,905,845			△ 1,811,845
	1 預 金 利 子						
	2 雜 入	5,094,000	6,905,845	6,905,845			△ 1,811,845
8 繰 越 金	1 繰 越 金						
歳 入 合 計		1,533,399,000	1,491,079,124	1,423,539,124		6,754,000	109,859,876

歳 出

(単位:円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 収入済額との比較
1 議 会 費		325,000	239,800		85,200	85,200
	1 議 会 費	325,000	239,800		85,200	85,200
2 総 務 費		411,000	164,603		246,397	246,397
	1 総 務 管理費	391,000	154,603		236,397	236,397
	2 監査委員費	20,000	10,000		10,000	10,000
3 消 防 費		1,526,195,000	1,416,317,707	68,891,000	40,986,293	109,877,293
	1 消 防 費	1,526,195,000	1,416,317,707	68,891,000	40,986,293	109,877,293
4 公 債 費		5,468,000	5,466,014		1,986	1,986
	1 公 債 費	5,468,000	5,466,014		1,986	1,986
5 予 備 費		1,000,000			1,000,000	1,000,000
	1 予 備 費	1,000,000			1,000,000	1,000,000
歳 出 合 計		1,533,399,000	1,422,188,124	68,891,000	42,319,876	111,210,876

警 防

4. 警防

(1) 無線電話設置狀況

車載型無線機デジタル波(消防署)

◎ 主チャンネル 令和7年4月1日現在

可搬型無線機デジタル波(消防署)

車載型無線機デジタル波(消防団)

◎ 主チャンネル 令和7年4月1日現在

攜帶型無線機(消防署)

令和7年4月1日現在

携帯型無線機(消防団)

令和7年4月1日現在

所 属	局 名 称	周 波 数									
		活 動 波 1	活 動 波 2	主 運 用 波 1	主 運 用 波 2	主 運 用 波 3	主 運 用 波 4	主 運 用 波 5	主 運 用 波 6	主 運 用 波 7	統 制 波 1
備 考											
須崎消防団	須崎分団	すさきぶんだん	101	○	○	○	○	○	○	○	○
	須崎分団	すさきぶんだん	102	○	○	○	○	○	○	○	○
	多ノ郷分団	おおのごうぶんだん	101	○	○	○	○	○	○	○	○
	多ノ郷分団	おおのごうぶんだん	102	○	○	○	○	○	○	○	○
	多ノ郷分団	おおのごうぶんだん	103	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦ノ内分団	うらのうちぶんだん	101	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦ノ内分団	うらのうちぶんだん	102	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦ノ内分団	うらのうちぶんだん	103	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦ノ内分団	うらのうちぶんだん	104	○	○	○	○	○	○	○	○
	吾桑分団	あそうぶんだん	101	○	○	○	○	○	○	○	○
	吾桑分団	あそうぶんだん	102	○	○	○	○	○	○	○	○
	南分団	みなみぶんだん	101	○	○	○	○	○	○	○	○
	南分団	みなみぶんだん	102	○	○	○	○	○	○	○	○
	上分分団	かみぶんぶんだん	101	○	○	○	○	○	○	○	○
	上分分団	かみぶんぶんだん	102	○	○	○	○	○	○	○	○
中土佐消防団	中央分団	ちゅうおう	101	○	○	○	○	○	○	○	○
	中央分団	ちゅうおう	102	○	○	○	○	○	○	○	○
	中央分団	ちゅうおう	103	○	○	○	○	○	○	○	○
	中央分団	ちゅうおう	104	○	○	○	○	○	○	○	○
	上ノ加江分団	かみのかえ	101	○	○	○	○	○	○	○	○
	上ノ加江分団	かみのかえ	102	○	○	○	○	○	○	○	○
	上ノ加江分団	かみのかえ	103	○	○	○	○	○	○	○	○
	上ノ加江分団	かみのかえ	104	○	○	○	○	○	○	○	○
	上ノ加江分団	かみのかえ	105	○	○	○	○	○	○	○	○
	大野見分団	おおのみ	101	○	○	○	○	○	○	○	○
	大野見分団	おおのみ	102	○	○	○	○	○	○	○	○
	大野見分団	おおのみ	103	○	○	○	○	○	○	○	○
	大野見分団	おおのみ	104	○	○	○	○	○	○	○	○
樋原消防団	団本部	ゆすはら	60	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部	ゆすはら	61	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部	ゆすはら	62	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部	ゆすはら	63	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部	ゆすはら	64	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部	ゆすはら	65	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部	ゆすはら	66	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部	ゆすはら	67	○	○	○	○	○	○	○	○
	第一分団	ゆすはら	10	○	○	○	○	○	○	○	○
	第一分団	ゆすはら	101	○	○	○	○	○	○	○	○
	第一分団	ゆすはら	102	○	○	○	○	○	○	○	○
	第一分団	ゆすはら	103	○	○	○	○	○	○	○	○
	第一分団	ゆすはら	104	○	○	○	○	○	○	○	○
	第一分団	ゆすはら	105	○	○	○	○	○	○	○	○
	第一分団	ゆすはら	111	○	○	○	○	○	○	○	○
	第二分団	ゆすはら	20	○	○	○	○	○	○	○	○
	第二分団	ゆすはら	201	○	○	○	○	○	○	○	○
	第二分団	ゆすはら	202	○	○	○	○	○	○	○	○
	第二分団	ゆすはら	203	○	○	○	○	○	○	○	○
	第三分団	ゆすはら	30	○	○	○	○	○	○	○	○
	第三分団	ゆすはら	301	○	○	○	○	○	○	○	○
	第三分団	ゆすはら	302	○	○	○	○	○	○	○	○
	第三分団	ゆすはら	303	○	○	○	○	○	○	○	○
	第四分団	ゆすはら	40	○	○	○	○	○	○	○	○
	第四分団	ゆすはら	401	○	○	○	○	○	○	○	○
	第四分団	ゆすはら	402	○	○	○	○	○	○	○	○
	第四分団	ゆすはら	403	○	○	○	○	○	○	○	○
	第五分団	ゆすはら	50	○	○	○	○	○	○	○	○
	第五分団	ゆすはら	501	○	○	○	○	○	○	○	○
	第五分団	ゆすはら	502	○	○	○	○	○	○	○	○
	第五分団	ゆすはら	503	○	○	○	○	○	○	○	○

攜帶型無線機(消防団)

(2).消防車両、種別表(消防署)

令和7年4月1日現在

本署分署名	車 名	用 途	登 録 年 月 日	登 録 車 輛 ナンバー	配 置 場 所
本 部	ト ヨ タ	指 挥 車	平成18年9月22日	高 知 832 ち 119	本 部
	ト ヨ タ	機 動 連 絡 車	平成26年2月19日	高 知 800 さ 7361	本 部
	ト ヨ タ	高規格救急車予備1	平成23年10月31日	高 知 830 す 2310	本 部
	マ ツ ダ	消火・通報訓練指揮車	平成16年8月9日	高 知 100 さ 3360	本 部
	ボートトレーラー	船 舶 牽 引 車	平成12年12月12日	高 知 800 る 79	本 部
	ト ヨ タ	業 務 連 絡 車	平成28年11月22日	高 知 330 ち 1272	本 部
須 崎 消 防 署	ヒ ノ	災 害 対 応 特 殊 消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成30年3月30日	高 知 830 す 1803	須 崎 消 防 署
	イ ス ズ	ポンプ付水槽車	平成15年12月12日	高 知 830 す 21	須 崎 消 防 署
	ヒ ノ	救 助 工 作 車	平成24年3月23日	高 知 833 は 119	須 崎 消 防 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	令 和 6 年 2 月 16 日	高 知 830 さ 2402	須 崎 消 防 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	令 和 3 年 2 月 22 日	高 知 830 セ 2102	須 崎 消 防 署
	ト ヨ タ	指 挥 車	平成30年5月2日	高 知 830 セ 1803	須 崎 消 防 署
	ミ ツ ビ シ	支 援 車	令 和 7 年 3 月 17 日	高 知 800 セ 2503	須 崎 消 防 署
	ダ イ ハ ツ	軽 四 ト ラ ッ ク	平成29年2月8日	高 知 480 こ 7381	須 崎 消 防 署
中 土 佐 分 署	ニ ツ サ ノ	指 令 車	平成16年5月31日	高 知 800 さ 3907	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	平成30年12月3日	高 知 830 さ 1812	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	指 挥 車	平成30年11月15日	高 知 830 セ 1811	中 土 佐 分 署
	イ ス ズ	小型ポンプ付水槽車	平成19年1月29日	高 知 832 と 119	中 土 佐 分 署
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成20年9月29日	高 知 830 さ 2632	中 土 佐 分 署
	ヒ ノ	救 助 工 作 車	平成23年1月20日	高 知 830 た 911	中 土 佐 分 署
	ス ズ キ	軽 四 ト ラ ッ ク	平成28年5月25日	高 知 480 こ 3100	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	潜 水 支 援 車	平成28年2月18日	高 知 830 さ 7103	中 土 佐 分 署
	ホ ン ダ	原 付 バ イ ク	平成28年3月22日	中 土 佐 町 公 247	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	広 報 車	令 和 5 年 2 月 15 日	高 知 300 の 10	中 土 佐 分 署
津 野 山 分 署	イ ス ズ	災 害 用 ト ラ ッ ク	令 和 5 年 3 月 9 日	高 知 830 す 2303	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	広 報 車	平成26年11月28日	高 知 802 さ 1	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	平成29年12月8日	高 知 800 ひ 2	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	救 助 資 機 材 搬 送 車	平成23年3月28日	高 知 830 そ 10	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	水 難 救 助 車	令 和 5 年 2 月 1 日	高 知 801 セ 3	津 野 山 分 署
	ス ズ キ	軽 四 ト ラ ッ ク	平成24年7月12日	高 知 480 き 8014	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	広 報 車	令 和 2 年 12 月 4 日	高 知 830 は 6	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	令 和 4 年 9 月 14 日	高 知 800 る 5	津 野 山 分 署
四 万 十 清 流 消 防 署	イ ス ズ	救 助 資 器 材 搭 載 型 水 槽 車	令 和 4 年 3 月 25 日	高 知 80 ま 7	津 野 山 分 署
	ミ ツ ビ シ	指 令 車	平成21年9月11日	高 知 832 ゆ 119	四 万 十 清 流 消 防 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	令 和 4 年 2 月 17 日	高 知 830 す 2202	四 万 十 清 流 消 防 署
	イ ス ズ	ポンプ車	平成18年12月26日	高 知 832 て 119	四 万 十 清 流 消 防 署
	イ ス ズ	小型ポンプ付水槽車	平成15年12月19日	高 知 831 め 119	四 万 十 清 流 消 防 署
	ヒ ノ	救 助 工 作 車	平成25年1月11日	高 知 830 さ 1301	四 万 十 清 流 消 防 署
	ニ ツ サ ノ	指 挥 車	平成28年1月18日	高 知 830 そ 1601	四 万 十 清 流 消 防 署
	ト ヨ タ	活 動 車	令 和 1 年 9 月 26 日	高 知 830 す 1909	四 万 十 清 流 消 防 署
	ス ズ キ	軽 運 搬 車	平成17年2月10日	高 知 880 あ 4	四 万 十 清 流 消 防 署
	エ ス コ	ボートトレーラー	平成12年3月24日	高 知 800 る 34	四 万 十 清 流 消 防 署
四 万 十 清 流 西 分 署	ト ヨ タ	広 報 車	平成22年2月26日	高 知 300 つ 6008	四 万 十 清 流 消 防 署
	ト ヨ タ	査 察 車	平成9年7月3日	高 知 88 す 4829	四 万 十 清 流 西 分 署
	ヒ ノ	警 防 車	平成22年1月27日	高 知 832 る 119	四 万 十 清 流 西 分 署
	ス ポ ーツ パ ル	ボートトレーラー	平成15年4月17日	高 知 800 る 184	四 万 十 清 流 西 分 署
	ダ イ ハ ツ	軽 支 援 車	平成26年3月28日	高 知 883 あ 244	四 万 十 清 流 西 分 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	令 和 1 年 9 月 20 日	高 知 830 さ 243	四 万 十 清 流 西 分 署
	ト ヨ タ	支 援 車	平成24年3月6日	高 知 830 さ 245	四 万 十 清 流 西 分 署
	ト ヨ タ	S U V	令 和 3 年 2 月 19 日	高 知 531 て 2021	四 万 十 清 流 西 分 署

消防車両、種別表(消防団)

令和7年4月1日現在

本署分署名	車 名	用 途	登 録 年 月 日	登 録 車 輛 ナンバー	配 置 場 所
須崎 消防団	イ ス ズ	団 救 助 車	平成22年3月26日	高 知 800 さ 6225	須崎消防署(団)
	イ ス ズ	ポンプ車	令和2年2月13日	高 知 800 さ 8932	須崎分団
	ミツビシ	ポンプ車	平成14年11月27日	高 知 800 さ 3195	須崎分団
	ヤ マ ハ	軽 二 輪	平成18年11月27日	1 高 知 こ 7410	須崎消防署(団)
	ヤ マ ハ	軽 二 輪	平成18年11月27日	1 高 知 こ 7411	須崎消防署(団)
	ヤ マ ハ	軽 二 輪	平成18年11月27日	1 高 知 こ 7412	須崎消防署(団)
	ニッサン	ポンプ車	平成13年3月26日	高 知 800 さ 2122	須崎分団(安和)
	イ ス ズ	ポンプ車	令和5年3月17日	高 知 830 す 2023	多ノ郷分団
	イ ス ズ	ポンプ車	平成13年6月14日	高 知 800 さ 2293	多ノ郷分団
	ト ヨ タ	ポンプ車	平成28年2月4日	高 知 800 さ 7929	多ノ郷分団(押岡)
	ニッサン	ポンプ車	平成12年3月22日	高 知 800 さ 996	多ノ郷分団(谷)
	ダイハツ	軽 四 付 積 載 車	令和6年3月18日	高 知 883 あ 2024	多ノ郷分団(久通)
	イ ス ズ	ポンプ車	令和2年3月27日	高 知 830 ち 31	上 分 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成24年5月15日	高 知 800 さ 6816	上 分 分 団
	ダイハツ	軽 四 付 積 載 車	平成13年4月7日	高 知 80 あ 902	上分分団(笛野)
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年2月12日	高 知 800 さ 7356	上分分団(笛野)
	イ ス ズ	ポンプ車	令和4年3月21日	高 知 830 す 2022	吾桑分団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年12月19日	高 知 800 さ 7600	吾桑分団
	ニッサン	積 載 車	平成9年12月25日	高 知 88 す 5174	吾桑分団(桑田山)
	イ ス ズ	ポンプ車	令和3年5月21日	高 知 800 ち 2021	南 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成22年3月26日	高 知 800 さ 6228	南 分 团
	ヒ ノ	運 搬 車	令和2年2月21日	高 知 833 も 119	南 分 团
	ニッサン	積 載 車	平成9年3月19日	高 知 88 す 4613	南分団(中ノ島)
	ヒ ノ	ポンプ車	平成30年3月16日	高 知 830 す 601	浦ノ内分団(横浪)
	ト ヨ タ	積 載 車	平成29年3月17日	高 知 830 さ 604	浦ノ内分団(横浪)
	ダイハツ	積 載 車	令和6年3月21日	高 知 883 い 2024	浦ノ内分団(中ノ浦)
	ニッサン	積 載 車	平成25年3月19日	高 知 800 さ 7088	浦ノ内分団(中ノ浦)
	ミツビシ	積 載 車	平成15年3月10日	高 知 800 さ 3352	浦ノ内分団(灰方)
中土佐 消防団	ヒ ノ	ポンプ車	平成25年10月4日	高 知 830 さ 2075	中央分団
	イ ス ズ	ポンプ車	平成19年1月5日	高 知 830 さ 2319	中央分団
	ニッサン	積 載 車	平成29年12月18日	高 知 830 す 2912	中央分団
	ダイハツ	軽 積 載 車	令和4年11月25日	高 知 883 い 2022	中央分団
	ヤ マ ハ	軽 二 輪 車	平成28年2月22日	高 知 さ 95-39	中央分団
	ヤ マ ハ	軽 二 輪 車	平成28年2月22日	高 知 さ 95-36	中央分団
	ミツビシ	軽 四 査 察 車	平成13年3月30日	高 知 80 あ 686	上ノ加江分団
	イ ス ズ	ポンプ車	令和3年11月22日	高 知 830 さ 2021	上ノ加江分団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成28年12月13日	高 知 830 さ 2812	上ノ加江分団
	ト ヨ タ	積 載 車	令和2年11月19日	高 知 830 な 2020	上ノ加江分団
	ニッサン	積 載 車	平成19年10月26日	高 知 800 さ 5330	上ノ加江分団
	イ ス ズ	多機能消防車	平成20年1月25日	高 知 800 さ 5413	上ノ加江分団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年12月11日	高 知 800 み 5	大野見分団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成27年12月9日	高 知 800 ま 3	大野見分団
	ヒ ノ	ポンプ車	令和1年9月20日	高 知 802 と 1	大野見分団
	ス バ ル	軽 積 載 車	平成18年11月28日	高 知 880 あ 131	大野見分団
	ニッサン	軽 四 査 察 車	平成28年12月7日	高 知 880 あ 851	団 本 部

本署分署名	車 名	用 途	登 錄 年 月 日	登 錄 車 輛 ナンバー	配 置 場 所
樋 原 消 防 団	イ ス ズ	多 機 能 型 小 型 ポンプ付 積 載 車	平成30年2月22日	高 知 802 て 1	樋原消防団本部
	ヒ ノ	水 槽 付 ポンプ車	平成23年3月28日	高 知 800 な 2	第一 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	令 和 7 年 2 月 26 日	高 知 830 ね 12	第一 分 団 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成24年10月4日	高 知 830 ち 13	第一 分 団 3 部
	ト ヨ タ	積 載 車	令 和 2 年 3 月 24 日	高 知 830 ち 14	第一 分 団 4 部
	ト ヨ タ	積 載 車	令 和 6 年 3 月 22 日	高 知 830 は 15	第一 分 団 5 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成22年4月27日	高 知 830 た 21	第二 分 团 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	令 和 5 年 2 月 24 日	高 知 830 ぬ 22	第二 分 团 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	令 和 3 年 1 月 27 日	高 知 830 と 23	第二 分 团 3 部
	ニ ツ サン	積 載 車	平成13年9月28日	高 知 800 さ 2525	第三 分 团 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成31年2月26日	高 知 830 つ 32	第三 分 团 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	令 和 4 年 3 月 29 日	高 知 830 の 33	第三 分 团 3 部
	ニ ツ サン	積 載 車	平成12年3月30日	高 知 800 さ 1024	第四 分 团 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成24年2月7日	高 知 830 さ 42	第四 分 团 2 部
	ダ イ ハ ツ	積 載 車	平成27年12月14日	高 知 883 あ 43	第四 分 团 3 部
	ニ ツ サン	積 載 車	平成12年12月27日	高 知 800 さ 1915	第五 分 团 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年1月6日	高 知 830 そ 52	第五 分 团 2 部
	ダ イ ハ ツ	積 載 車	平成28年1月13日	高 知 883 あ 53	第五 分 团 3 部
津 野 消 防 団	ニ ツ サン	広 報 車	令 和 2 年 12 月 3 日	高 知 800 さ 9170	本 部
	イ ス ズ	積 載 車	令 和 6 年 9 月 24 日	高 知 830 み 11	姫野々分団第1部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年11月7日	高 知 800 さ 7560	姫野々分団第1部
	ニ ツ サン	積 載 車	平成17年3月29日	高 知 800 さ 4295	姫野々分団第2部
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成21年3月16日	高 知 800 さ 5806	姫野々分団第2部
	ト ヨ タ	積 載 車	令 和 3 年 3 月 23 日	高 知 830 に 15	姫野々分団第2部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成30年1月11日	高 知 830 な 21	杉ノ川分団第1部
	ニ ツ サン	積 載 車	平成15年9月29日	高 知 800 さ 3630	杉ノ川分団第1部
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令 和 2 年 5 月 8 日	高 知 830 さ 23	杉ノ川分団第2部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成25年3月28日	高 知 800 さ 7110	杉ノ川分団第2部
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成24年2月8日	高 知 800 さ 6725	新 田 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成31年2月13日	高 知 830 す 41	新 田 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年3月24日	高 知 830 す 42	新 田 分 団 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成20年3月12日	高 知 800 さ 5466	船 戸 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成27年12月16日	高 知 830 そ 32	船 戸 分 団 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成22年3月31日	高 知 800 さ 6244	郷 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成28年12月15日	高 知 830 た 52	郷 分 団 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成19年3月6日	高 知 800 さ 5110	高 野 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成23年3月15日	高 知 830 さ 62	高 野 分 団 2 部

本署分署名	車 名	用 途	登 錄 年 月 日	登 錄 車 輛 ナンバー	配 置 場 所
四 万 十 消 防 団	ト ヨ タ	指 挥 車	平成26年11月5日	高 知 830 さ 1411	団 本 部
	イ ス ズ	ポンプ車	令和2年2月6日	高 知 830 た 2019	窪 川 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	令和5年3月24日	高 知 800 さ 9797	窪 川 分 团
	イ ス ズ	ポンプ車	令和6年12月4日	高 知 830 さ 5265	仁 井 田 第 一 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成21年1月29日	高 知 832 む 119	仁 井 田 第 二 分 团
	イ ス ズ	積 載 車	平成11年3月19日	高 知 88 す 6343	川 口 分 团
	イ ス ズ	積 載 車	平成8年12月17日	高 知 88 す 4454	川 口 分 团(家地川)
	イ ス ズ	ポンプ車	平成12年10月30日	高 知 800 さ 1724	東 又 分 团
	ト ヨ タ	積 載 車	平成28年2月29日	高 知 830 す 1603	東 又 分 团
	イ ス ズ	ポンプ車	平成14年10月16日	高 知 800 さ 3135	志 和 分 团
	ス ズ キ	軽 積 載 車	令和4年12月12日	高 知 880 あ 1256	志 和 分 团
	イ ス ズ	積 載 車	平成26年3月17日	高 知 800 さ 7405	興 津 第 一 分 团
	ヒ ノ	ポンプ車	平成26年3月13日	高 知 830 す 1403	興 津 第 二 分 团
	イ ス ズ	積 載 車	平成13年9月27日	高 知 800 さ 2512	興 津 第 三 分 团
	イ ス ズ	ポンプ車	平成17年12月16日	高 知 800 さ 4587	松 葉 川 第 一 分 团
	イ ス ズ	積 載 車	平成18年11月20日	高 知 800 さ 5001	松 葉 川 第 二 分 团
	イ ス ズ	ポンプ車	令和4年3月11日	高 知 833 ゆ 119	昭 和 分 团
	ト ヨ タ	積 載 車	平成16年12月1日	高 知 800 さ 4131	昭 和 分 团
	イ ス ズ	ポンプ車	平成29年3月9日	高 知 800 さ 8215	十 川 分 团
	ミ ツ ビ シ	積 載 車	平成16年2月16日	高 知 800 さ 3781	十 川 分 团
	イ ス ズ	ポンプ車	令和3年3月9日	高 知 830 の 2020	田 野 々 分 团
	ミ ツ ビ シ	積 載 車	平成15年10月27日	高 知 831 ま 119	田 野 々 分 团
	ミ ツ ビ シ	水 槽 車	平成14年3月26日	高 知 800 さ 2836	田 野 々 分 团
	イ ス ズ	ポンプ車	平成7年12月26日	高 知 88 す 3855	大 奈 路 分 团
	ト ヨ タ	積 載 車	平成30年2月21日	高 知 800 さ 8451	大 奈 路 分 团
	ト ヨ タ	積 載 車	平成31年2月27日	高 知 800 さ 8703	下 津 井 分 团
	ト ヨ タ	積 載 車	平成27年3月5日	高 知 800 さ 7662	中 津 川 分 团
	ト ヨ タ	積 載 車	平成27年3月5日	高 知 800 さ 7663	北 ノ 川 分 团

(3) 動力消防ポンプ及び消防水利の基準と現有数に関する調(消防署・消防団)

区分		市町別	合計	須崎市	中土佐町	梼原町	津野町	四十町
市街地		2	2					
人口千以上の準市街地		8	1	2	1	1	3	
動力ポンプ	基準口数	消防ポンプ自動車台数	32	11	5	2	3	11
		動力消防ポンプ口数	96	22	11	16	24	23
	現有口数	消防ポンプ自動車台数	28	8	5	1	3	11
		動力消防ポンプ口数	82	16	15	17	15	19
消防水利	現有口数	消火栓	945	324	196	132	84	209
		防火水槽	40m³級	410	49	56	103	87
			20m³級	313	55	23	56	112
		その他の水利	計	82	64	2	4	6
		合計	1,750	492	277	295	289	397

予 防

5. 預防

(1) 管内防火対象物一覧表

令和7年3月31日現在

区分		階層別	合計	5階未満	5~10階以上	11階以上
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	3	3		
	ロ	公会場又は集会場	86	86		
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブこれららの類				
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	6		
	ハ	風俗店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	2	2		
3	イ	待合・料理店・その他これらに類するもの				
	ロ	飲食店	44	44		
4		百貨店・マーケット・その他物品販売業	109	109		
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	79	78	1	
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	167	157	10	
6	イ	病院・診療所又は助産所	39	37	2	
	ロ	老人福祉施設・救護施設・厚生施設・児童福祉など	36	36		
	ハ	老人デイサービス等	55	55		
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	6	6		
7		小学校・中学校・高校・大学・各種学校	106	106		
8		図書館・博物館・美術館	19	19		
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場・その他	1	1		
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	1		
10		車両の停車場・船舶もしくは航空機の発着場	1	1		
11		神社・寺院・教会の類	23	23		
12	イ	工場又は作業場	257	257		
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	21	21		
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	148	148		
15		前項に該当しない事業場	306	304	1	
16	イ	複合防火対象物 1項~4項 5項 6項及び9項イ	239	236	4	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	50	50		
16の2		地下街				
16の3		建築物の地階等				
17		重要文化財・重要民俗・史跡等建造物	2	2		
18		延長50メートル以上のアーケード				
19		市町村の指定する山林				
20		総務省令で定める舟車				
合計			1,806	1,788	18	

(2) 用途別消防同意件数

令和6年4月1日～令和7年3月31日

市町別	合 計	須 崎 市	中 土 佐 町	梼 原 町	津 野 町	四 万 十 町
用途別						
専用住宅	24		1			23
併用住宅						
公会堂・集会場						
カラオケボックス等						
料理店・飲食店	1	1				
百貨店・店舗	1	1				
旅館・ホテル	1	1				
寄宿舎・共同住宅	1					1
病院・診療所	1			1		
養老施設等						
デイサービス等						
幼稚園・特別支援学校	1				1	
各種学校						
神社・寺院						
工場・作業場	3	3				
車庫・駐車場						
倉庫	6	4	1			1
事務所等	4	1		1		2
農業倉庫	3					3
図書館	1					1
複合用途	2					2
遊技場						
公衆浴場						
その他	3	3				
合計	52	14	2	2	1	33

(3) 月別消防同意処理状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区分 月別	合 計	新 築	増 築	改 築	そ の 他
4 月	2	2			
5 月	6	6			
6 月	5	4	1		
7 月	6	5	1		
8 月	2	2			
9 月	4	4			
10 月	4	4			
11 月	4	4			
12 月	3	3			
1 月	3	3			
2 月	1	1			
3 月	4	4			
合 計	44	42	2		

(4) 消防法に基づく各種届出状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区分	市町別 合計	須崎	中土佐	梼原	津野	四十万
防火管理 者選任届	130	41	17	8	11	53
防火管理 者解任届	124	40	17	7	7	53
消防計画書届	174	63	20	16	11	64
消防用設備等設置届	70	29	5	6	9	21
消防用設備等点検報告	797	170	81	162	156	228
圧縮アセチレンガス等の (液化石油ガス)届	6	4	1			1
合計	1,301	347	141	199	194	420

(5) 火災予防条例に基づく各種届出状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区分	市町別 合計	須崎	中土佐	梼原	津野	四十万
少量危険物貯蔵取扱届	29		12	5	5	7
炉・かまどボイラ等設置届	2			2		
火災と紛らわしい煙又は 火災を発する恐れの行為届	152	48	14	1	1	88
発電及び変電設備等設置届	14		2	3	5	4
水道断水届						
道路工事届	517	193	45	79	89	111
煙火打ち上げ届	16	4	2	2	3	5
催物開催届	42			2	9	31
防火対象物使用開始届	8			1		7
水素ガスを充填する気球設置届						
合計	780	245	75	95	112	253

(6) 市町別危険物施設状況(許可施設数)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

製造所等の区分 市町別	合 計	貯 �藏 所								取 扱 所			
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所	第一・第二種販売取扱所	小計
須崎市	137	14	30	14		12	7	1	78	28	30	1	59
中土佐町	40	1	8	6		8	1	1	25	7	8		15
梼原町	26	2	4	3		6			15	7	4		11
津野町	17	1	3	5		2			11	4	2		6
四万十町	55	4	7	5		6		1	23	23	9		32
合 計	275	22	52	33		34	8	3	152	69	53	1	123

(7) 市町別危険物施設状況(完成済施設数)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

製造所等の区分 市町別	合 計	貯 藏 所								取 扱 所			
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所	第一・第二種販売取扱所	小計
須崎市	137	14	30	14		12	7	1	78	28	30	1	59
中土佐町	40	1	8	6		8	1	1	25	7	8		15
梼原町	26	2	4	3		6			15	7	4		11
津野町	17	1	3	5		2			11	4	2		6
四万十町	55	4	7	5		6		1	23	23	9		32
合 計	275	22	52	33		34	8	3	152	69	53	1	123

(8) 危険物指定数量別施設数

令和6年4月1日～令和7年3月31日

製造所等の区分 倍数別	合	貯蔵所								取扱所			
		屋内貯蔵	屋外タンク貯蔵	地下タンク貯蔵	簡易タンク貯蔵	移動タンク貯蔵	屋外貯蔵	屋内タンク貯蔵	小計	給油取扱所	一般取扱所	第一・第二種販売取扱所	小計
	計	所	所	所	所	所	所	所	計	所	所	所	計
5倍以下	101	14	5	24		20	2	3	68	3	29	1	33
5～10倍	47	6	7	8		4	5		30	8	9		17
10～50倍	57	2	25	1		8	1		37	10	10		20
50～100倍	31		9			2			11	19	1		20
100～150倍	12									12			12
150～200倍	12									12			12
200～1000倍	15		6						6	5	4		9
1000～5000倍													
合計	275	22	52	33		34	8	3	152	69	53	1	123

(9) 危険物関係各種事務処理状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

製造所等の区分 許可等の別		合計	製造所	貯蔵所						取扱所			
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	第一・第二種販売取扱所
許可	設置	2						2					
	変更	14			2			4		2	4	2	
完成検査	設置	3				1		2					
	変更	12			2			2		2	4	2	
タンク検査	水圧	0											
	水張	1			1								
仮使用		4			1						3		
廃止		6			1			1		1	2	1	

項目	合計	種類 数量 変更届	譲渡引渡 届	地名・設置者・名称 変更届	危険物保安監督者選解任届	特例承認	仮貯蔵・仮取扱承認	完成検査済証・再交付	予防規定認可等	資料提出	事故報告	移動タンク貯蔵所変更許可通知
件数	62		2	22	21		4		13			

(10) 消防手数料状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区分		件 数	金額(円)
製造所等の許可	許可手数料	設置	2 52,000
		変更	12 274,000
製造所等の完成検査	完成検査手数料	13	163,000
完成検査タンク検査	タンク検査手数料	水張	
		水圧	
仮使用承認手数料		4	21,600
仮貯蔵・仮取扱承認手数料			
合	計	31	510,600

(11) 防火クラブ結成状況

令和7年4月1日現在

幼年消防クラブ

NO.	市町村名	ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	クラブ員数	備 考
1	四万十町	窪川保育所幼年消防クラブ	昭和60年8月10日	85	
2	四万十町	東又保育所〃	昭和60年8月10日	31	
3	四万十町	見付保育所〃	昭和60年8月10日	66	
4	四万十町	興津保育所〃	昭和60年8月10日	7	
5	四万十町	川口保育所〃	昭和60年8月10日	23	
6	四万十町	松葉川保育所〃	昭和60年8月10日	24	
7	四万十町	ひかり保育所〃	平成24年4月1日	35	
8	四万十町	認定こども園たの幼稚園〃	昭和60年12月10日	31	
9	四万十町	北の川保育所〃	平成8年1月15日	16	
10	四万十町	北の川小学校〃	平成3年11月1日	17	
11	中土佐町	久礼保育所〃	昭和61年4月1日	79	
12	中土佐町	上ノ加江保育所〃	昭和61年4月1日		休園
13	津野町	さくらんぼ園〃	平成3年5月2日	15	
14	須崎市	須崎保育園〃	平成3年11月1日	75	
15	梼原町	梼原幼稚園〃	平成5年11月1日	79	
16	津野町	にじいろ園〃	平成12年4月27日	37	
合 計				620	

少年消防クラブ

NO.	市町村名	ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	クラブ員数	備 考
1	四万十町	田野々小学校少年消防クラブ	昭和62年5月1日	24	
2	四万十町	北の川小学校〃	平成3年11月1日	10	
3	四万十町	大正中学校〃	昭和63年4月27日	38	
4	四万十町	北の川中学校〃	平成2年10月15日		休校
5	梼原町	梼原学園〃	平成14年4月1日	191	
6	中土佐	中土佐ジュニア消防団	令和3年7月22日	35	
合 計				298	

女性防火クラブ

NO.	市町村名	ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	クラブ員数	備 考
1	津野町	津野町女性消防隊	平成20年4月1日	18	
2	四万十町	大正地区女性防火クラブ連合会	平成5年4月1日	56	
3	梼原町	梼原消防団本部付女性部	平成4年6月13日	11	
4	四万十町	茂串女性防火クラブ	平成8年10月28日	6	
5	四万十町	十和地区女性防火クラブ連合会	平成24年5月19日	63	
合 計				154	

幼年消防	620
少年消防	298
女性消防	154
合 計	1,072

火災統計

6. 火災統計

火災の概要

令和6年中に管内で発生した火災は 25 件で、これにより2名の死者と2名の負傷者が発生しました。前年の火災件数と比較すると、令和5年中の 24 件に比べ1件増加しています。

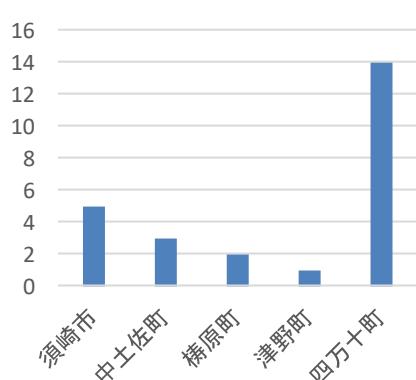
損害額の合計は 1 億 1166 万 2 千円、1件あたり 446 万 6 千円となっています。

火災種別で見ると、「建物火災」が 11 件と全体の4割を占めており、次いで「他の火災」が8件で約3割を占めています。

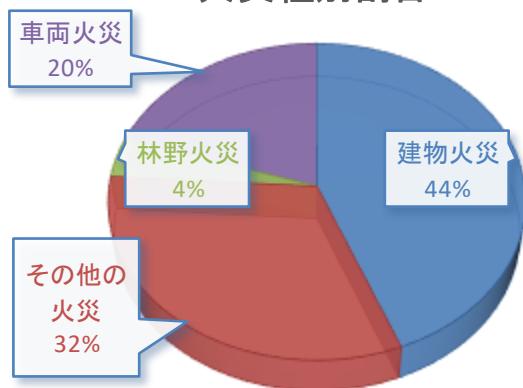
市 町	件 数	損 害 額 (千円)	1件あたりの損害額 (千円)
須 崎 市	5	1,628	326
中 土 佐 町	3	15,438	5,146
梼 原 町	2	1,762	881
津 野 町	1		
四 万 十 町	14	92,834	6,631
合 計	25	111,662	4,466

種 別	件 数	損 害 額 (千円)	1件あたりの損害額 (千円)
建 物 火 災	11	109,648	9,968
林 野 火 灾	1	22	22
車 両 火 灾	5	1,970	394
船 舶 火 灾			
航 空 機 火 灾			
その 他 の 火 灾	8	22	3
合 計	25	111,662	4,466

市町別火災件数



火災種別割合



(1) 火災発生状況

区分	単位	令和6年	令和5年	増減	
		(A)	(B)	(A)-(B)	
出火件数	建物	件	11	7	4
	林野	"	1	4	△3
	車両	"	5	1	4
	船舶	"	0	0	0
	航空機	"	0	0	0
	その他	"	8	12	△4
	合計	"	25	24	1
(延焼棟数含む)	全焼	棟	8	2	6
	半焼	"	3	1	2
	部分焼	"	4	1	3
	ぼや	"	5	3	2
	合計	"	20	7	13
面積	建物	m ²	916	151	765
	林野	a	17	60	△43
死者	者	人	2	1	1
負傷者	者	人	2	4	△2
罹災世帯	全損	世帯	7	1	6
	半損	"	1	1	0
	小損	"	6	2	4
	合計	"	14	4	10
罹災人員	名		31	15	16
損害額	建物	千円	109,648	6,946	102,702
	林野	"	22	1,803	△1,781
	車両	"	1,970	89	1,881
	船舶	"		0	0
	航空機	"		0	0
	その他	"	22	584	△562
	合計	"	111,662	9,422	102,240

(2) 市町別火災発生状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区分		市町	須崎市	中土佐町	梼原町	津野町	四万十町	合計
火災件数	合計	5	3	2	1	14	25	
	建物	3	3			5	11	
	林野					1	1	
	車両	1		2		2	5	
	船舶						0	
	航空機						0	
	その他	1				1	6	8
焼損棟数	合計	3	6	0	0	11	20	
	火元棟	全焼		3		3	6	
	半焼					1	1	
	部分焼	1					1	
	ぼや	2				2	4	
	類焼棟	全焼		1		1	2	
	半焼					2	2	
	部分焼		1			2	3	
	ぼや		1				1	
	罹災世帯	合計	2	3	0	0	9	14
罹災人員	全損		1			6	7	
	半損					1	1	
	小損	2	2			2	6	
	罹災人員	5	8			18	31	
死者	合計	0	1	0	0	1	2	
	職員						0	
	団員						0	
	その他		1			1	2	
負傷者	合計	0	0	0	0	2	2	
	職員						0	
	団員						0	
	その他					2	2	
焼損面積	建物m ²	3	257			656	916	
	表面積m ²		42			6	48	
	林野a		12			5	17	
損害額(千円)	合計	1,628	15,438	1,762	0	92,834	111,662	
	建物	計	1,601	15,416	0	0	92,631	109,648
	建築物	35	15,076				90,403	105,514
	収容物	1,566	340			2,228	4,134	
	林野		22					22
	車両	27		1,762		181	1,970	
	船舶						0	
	航空機						0	
	その他					22	22	

(3) 月別火災件数

令和6年1月1日～令和6年12月31日

月別区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火 災 件 数	合 計	4	6	4	0	0	1	4	1	1	1	1	2	25
	建 物	1	3	2			1	3					1	11
	林 野			1										1
	車 両		1					1	1			1	1	5
	船 舶													0
	航 空 機													0
	そ の 他	3	2	1						1	1			8
焼 損 棟 数	合 計	1	6	4	0	0	1	7	0	0	0	0	1	20
	火 元 棟		2	2				2						6
	全 燃													1
	半 燃	1												1
	部 分 燃						1							1
	ぼ や		2					1					1	4
	類 燃 棟													2
	全 燃		2											2
	半 燃							2						2
罹 災 世 帯	部 分 燃			1				2						3
	ぼ や			1										1
	合 計	1	2	4	0	0	1	5	0	0	0	0	1	14
	全 損		2	2				3						7
死 者	半 損	1												1
	小 損			2			1	2					1	6
	罹 災 人 員	1	6	10			2	10					2	31
負 傷 者	合 計	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	職 員													0
	団 員													0
	そ の 他			1				1						2
焼 損 面 積	合 計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	建 物 m ²	30	200	282			3	401						916
	表 面 積 m ²		1	42				5						48
	林 野 a		12	5										17
損 害 額 (千円)	合 計	960	12,192	16,591	0	0	45	80,175	1,482	0	0	163	54	111,662
	建 計	960	12,126	16,591	0	0	45	79,890	0	0	0	36	36	109,648
	建 築 物	885	9,644	16,166			35	78,748				36	36	105,514
	収 容 物	75	2,482	425			10	1,142						4,134
	林 野		22											22
	車 両		27					280	1,482			163	18	1,970
	船 舶													0
	航 空 機													0
	そ の 他		17					5						22

(4) 気象別火災件数

令和6年1月1日～令和6年12月31日

項目	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
天 氣	晴	4	4	4			1	1	1		1		2	18
	曇り		2					2		1				5
	雨							1				1		2
	みぞれ													0
	雪													0
風 向	無風状態							1	1					2
	北							1				1		2
	北北東													0
	北東			1							1			2
	東北東		1											1
	東													0
	東南東							1		1				2
	南東	2												2
	南南東	1	1											2
	南											1		1
	南南西		1											1
	南西			1								1		2
	西南西													0
	西		2											2
	西北西	1	1											2
風 速	北西			2					1					3
	北西北							1						1
	風向不明													0
	1m未満、無風	1	1						3	1				6
温 度	1m～4m未満	3	5	3			1	1			1	1	2	17
	4m～7m未満			1							1			2
	7m以上													0
	0°C未満													0
湿 度	0°C～5°C未満	1		1										2
	5°C～10°C未満	1	2	1									2	6
	10°C～15°C未満	2	3	1										6
	15°C～20°C未満		1	1								1		3
	20°C～25°C未満						1	2						3
	25°C～30°C未満							1	1	1	1			4
	30°C以上							1						1
	30%未満													0
湿度	30%～50%未満	3	3	4							1			11
	50%～65%未満	1	2										2	5
	65%～80%未満							1						1
	80%以上		1				1	3	1	1		1		8

(5) 曜日別火災件数及び損害額

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区分 曜日	日	月	火	水	木	金	土	曜日 不明	合計
件 数	5	4		5	3	3	5		25
損害額(千円)	1,326	1,527		15,032	79,895	1,755	12,127		111,662

(6) 月別時間別火災件数

令和6年1月1日～令和6年12月31日

月別 時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	件数
0 ~ 1													0
1 ~ 2													0
2 ~ 3													0
3 ~ 4													0
4 ~ 5													0
5 ~ 6			1										1
6 ~ 7													0
7 ~ 8							3						3
8 ~ 9		1	1										2
9 ~ 10											1	1	
10 ~ 11													0
11 ~ 12			1										1
12 ~ 13										1			1
13 ~ 14	1										1		2
14 ~ 15	1	1							1				3
15 ~ 16	1	2	1				1						5
16 ~ 17													0
17 ~ 18		1									1	2	
18 ~ 19		1						1					2
19 ~ 20	1												1
20 ~ 21													0
21 ~ 22						1							1
22 ~ 23													0
23 ~ 24													0
時 刻 不 明													0
合 計	4	6	4	0	0	1	4	1	1	1	1	2	25

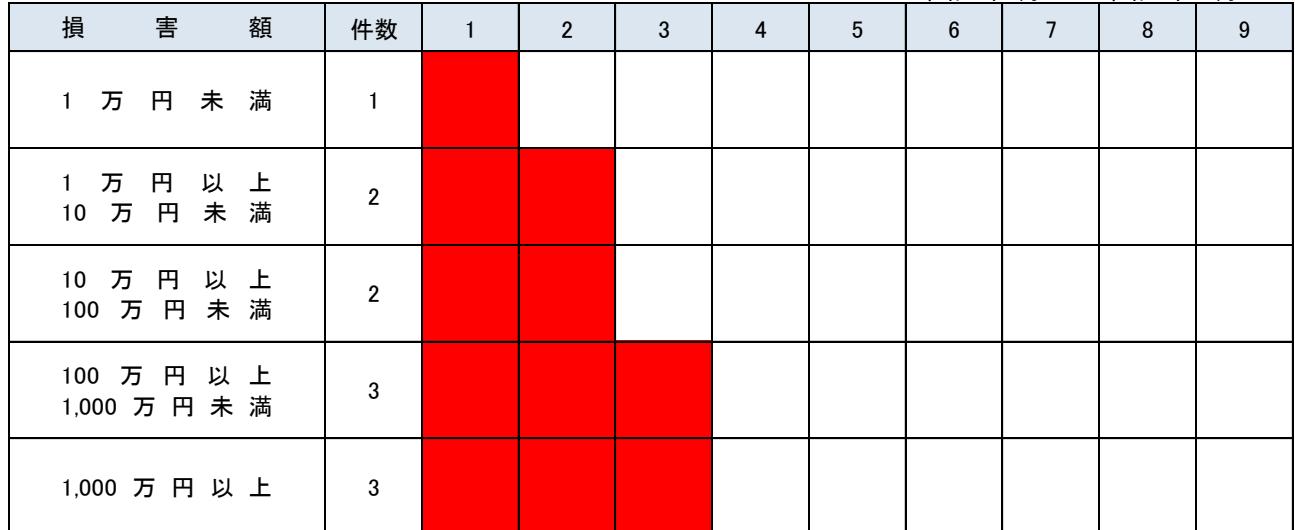
(7) 建物火災用途別件数及び損害額

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区分	用途別 区分	住 宅	共 同 住 宅	店 舗	店 舗 兼 住 宅	工 場	倉 庫	そ の 他	合 計
火 災 件 数	火 災 件 数	9				1		1	11
構 成 比 %	構 成 比 %	82				9		9	100
損 害 額 (千 円)	損 害 額 (千 円)	107,744				348		1,556	109,648
構 成 比 %	構 成 比 %	98				1		1	100

(8) 建物損害額別火災件数図表

令和6年1月1日～令和6年12月31日



(9) 市町別火災原因

令和6年1月1日～令和6年12月31日

市町別 原因別	須 崎 市	中 土 佐 町	樋 原 町	津 野 町	四 万 十 町	合 計
た ば こ						0
こ ん ろ	1					1
か ま ど						0
風 呂 か ま ど						0
炉						0
焼 却 炉						0
ス ト 一 ブ					1	1
こ た つ						0
ボ イ ラ 一						0
煙 突 ・ 煙 道	1				1	2
排 気 管					1	1
電 気 機 器	1					1
電 气 装 置						0
電 灯 電 話 配 線					1	1
内 燃 機 関						0
配 線 機 器	1		1		1	3
火 あ そ び					1	1
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー					1	1
た き 火		1				1
溶 接 機 ・ 切 断 機						0
灯 火						0
衝 突 の 火 花						0
取 灰						0
火 入 れ				1	4	5
放 火						0
放 火 疑 い						0
そ の 他					1	1
不 明 (調査中)	1	2	1		2	6
合 计	5	3	2	1	14	25

救急・救助統計

7. 救急・救助統計

(1) 曆年別救急業務状況

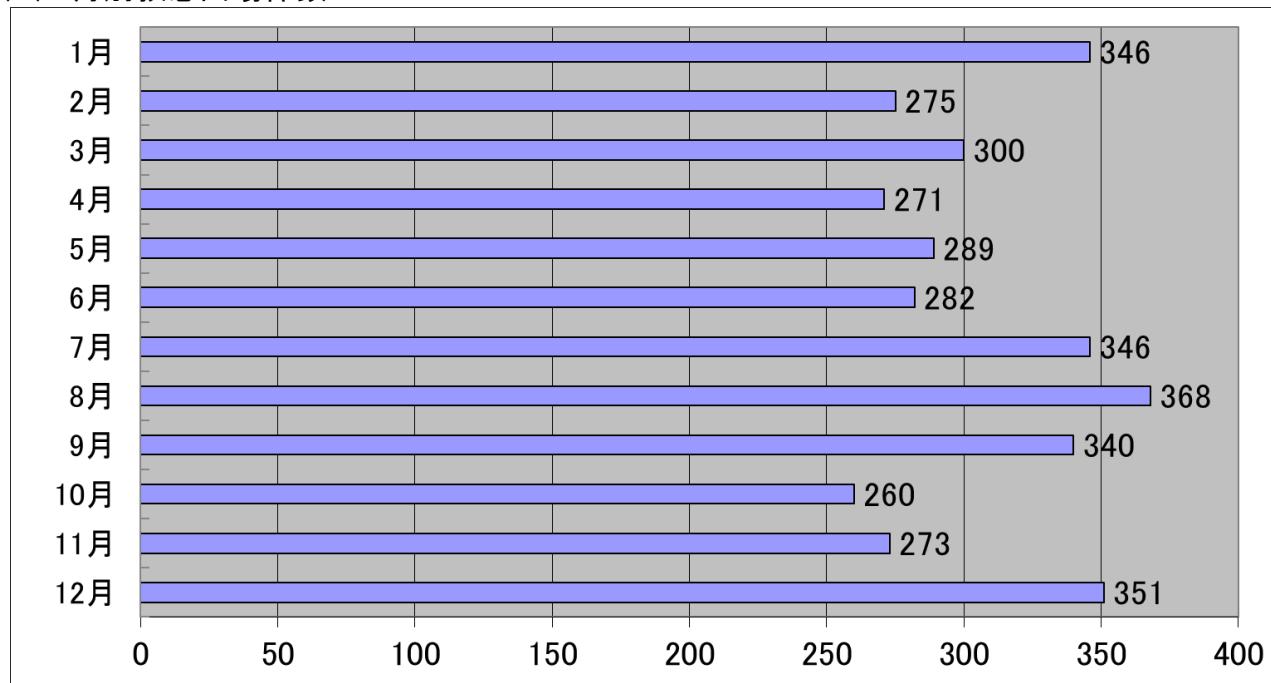
令和6年1月1日～令和6年12月31日

年 区分	種別 計	合	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加	自 損 行 為	急 病	そ の 他	うち 不 搬 送
27 年	出場件数	3,271	2		6	199	43	16	504	9	22	1,809	515	200
	搬送件数	3,060	1		3	177	39	16	474	5	14	1,700	495	△
	搬送人員	3,087	2		3	213	41	16	477	5	14	1,701	497	△
28 年	出場件数	3,016	2		4	186	39	9	515	11	26	1,918	510	204
	搬送件数	2,829	2		2	165	36	9	477	10	19	1,807	489	△
	搬送人員	2,848	2		2	181	36	9	479	10	19	1,807	489	△
29 年	出場件数	3,125	2		2	160	34	14	555	7	19	1,949	491	209
	搬送件数	2,924	1			145	33	14	509	6	14	1,828	474	△
	搬送人員	2,969	1			168	33	15	509	6	14	1,828	475	△
30 年	出場件数	3,220	3			188	37	18	539	7	31	1,966	500	229
	搬送件数	3,016	3			164	34	16	505	5	22	1,823	484	△
	搬送人員	3,034	3			173	34	16	505	5	22	1,823	483	△
令和元年	出場件数	3,260	2	1	4	161	48	15	521	5	31	1,929	543	218
	搬送件数	3,021	2	1	2	143	46	15	488	4	23	1,786	511	△
	搬送人員	3,036	2	1	2	152	46	15	489	5	23	1,789	512	△
令和2年	出場件数	3,130	4		3	145	43	6	494	3	25	1,911	496	211
	搬送件数	2,911	4		1	122	41	6	462	2	17	1,788	468	△
	搬送人員	2,920	4		1	128	41	7	463	2	17	1,788	469	△
令和3年	出場件数	3,113	3		4	162	31	6	509	6	23	1,863	506	218
	搬送件数	2,890	2		2	136	29	6	481	5	15	1,738	476	△
	搬送人員	2,900	2		2	146	29	6	481	5	15	1,738	476	△
令和4年	出場件数	3,527	3	1	2	159	39	10	545	5	31	2,243	489	325
	搬送件数	3,202	2		1	134	37	10	501	4	21	2,043	449	△
	搬送人員	3,207	2		1	139	37	10	501	4	21	2,043	449	△
令和5年	出場件数	3,632	3		4	148	33	17	610	4	20	2,239	554	347
	搬送件数	3,285	2		2	123	30	15	559	3	15	2,011	525	△
	搬送人員	3,290	2		2	126	30	15	560	3	15	2,012	525	△
令和6年	出場件数	3,701	2		5	140	38	10	596	3	26	2,350	531	315
	搬送件数	3,386	1		1	107	35	9	554	3	16	2,159	501	△
	搬送人員	3,391	1		1	111	35	9	554	3	16	2,160	501	△

(2) 地区別事故発生状況

区分 署所名		合 計	種別										うち不搬送	うち中継	うち転送	
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
須崎	出場件数	1,473			1	60	10	3	241	1	6	936	202	13	116	1 7
須崎	搬送件数	1,357				50	9	3	225	1	5	859	202	3		1 7
須崎	搬送人員	1,358				50	9	3	225	1	5	860	202	3		1 7
中土佐	出場件数	443				15	5		79	1	4	292	45	2	41	
中土佐	搬送件数	402				10	5		69	1	2	271	44			
中土佐	搬送人員	402				10	5		69	1	2	271	44			
津野山	出場件数	673				39	8	4	94		4	410	92	22	84	9 13
津野山	搬送件数	589				27	6	3	86		2	363	91	11		9 13
津野山	搬送人員	592				30	6	3	86		2	363	91	11		9 13
四万十	出場件数	802	2		2	22	10	2	124	1	11	514	109	5	54	4 9
四万十	搬送件数	748	1			19	10	2	117	1	6	483	108	1		3 9
四万十	搬送人員	749	1			20	10	2	117	1	6	483	108	1		3 9
西	出場件数	310			2	4	5	1	58		1	198	41		20	1 6
西	搬送件数	290			1	1	5	1	57		1	183	41			1 6
西	搬送人員	290			1	1	5	1	57		1	183	41			1 6
合計	出場件数	3,701	2		5	140	38	10	596	3	26	2,350	489	42	315	15 35
合計	搬送件数	3,386	1		1	107	35	9	554	3	16	2,159	486	15		14 35
合計	搬送人員	3,391	1		1	111	35	9	554	3	16	2,160	486	15		14 35

(3) 月別救急出場件数



(4) 医療機関別搬送人員

令和6年1月1日～令和6年12月31日

事故種別			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他の 搬送	その他の 計	合 計	
医療機関別																
須崎管			須崎くろしお病院				32	6	1	173	1	3	429	26	4	675
			新・高陵病院				3			18			148	6	1	176
			一陽病院										6	2		8
			須崎医療クリニック										1			1
			もりはた小児科										4	1		5
			島津クリニック													0
			その他											1		1
中土佐			なかとさ病院										4			4
			杉ノ川診療所										2			2
			樋原病院				8	3	2	9		1	74	1	3	101
内四万十			石川ヘルスクリニック										1			1
			ファミリークリニック四万十										1			1
			大西病院										8			8
			くぼかわ病院				12	5		89	1	4	309	8	1	429
			大正診療所				1			15			57	1		74
			十和診療所													0
			小計	0	0	1	55	14	3	304	2	8	1,044	46	9	1,486

事故種別			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計		
医療機関別													転 院 搬 送	そ の 他		
管 外	高 知 市 内	土佐市立市民病院				6			30		1	156	11		204	
		愛宕病院							9			36	3		48	
		内田脳神経外科							1			17			18	
		岡村病院										1			1	
		高知医療センター				8	6	1	27		2	191	138		373	
		高知整形脳外科病院				1			22			7	2		32	
		高知赤十字病院				20	6		35	1	1	154	77	1	295	
		高知脳神経外科病院					1	1	7			51			60	
		国立高知病院				6		1	41			91	18		157	
		島津病院										3	2		5	
		田中整形外科病院				2	1	1	8			2			14	
		近森病院				9	2	2	24		3	197	123		360	
		高知西病院				1	2		8			5	2	1	19	
		団南病院										1			1	
		細木病院							5			23	3		31	
		いづみの病院										5	3		8	
		もみのき病院							1			10	7		18	
		高知生協病院					1		3						4	
		その他					1					8		2	11	
高 知 市 外	高 知 北	北島病院							1			1			2	
	仁淀	仁淀病院				3			10			86		1	100	
	南 国	高知医大附属病院					1		6		1	19	21	1	49	
		J A 高知病院										4	1		5	
	幡 多	幡多けんみん病院							1			12	5		18	
		その他										1			1	
	そ の 他	市立宇和島病院	1						9			31	24		65	
		JCHO宇和島病院							2			3			5	
		その他										1			1	
小計			1	0	0	56	21	6	250	1	8	1,116	440	6	1,905	
合計			1	0	1	111	35	9	554	3	16	2,160	486	15	3,391	
(うちドクターヘリ搬送人員数)						7	5	1	11			57	31		112	

(5) 事故種別医療機関別搬送人員数調

令和6年1月1日～令和6年12月31日

事故種別		急 病		交 通		一 般 負 傷		そ の 他		合 計	
医療機関		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	
救 急 医 療 機 関	国 立	110	110	6	6	47	47	43	43	206	206
	公 立	464	390	22	14	76	67	199	189	761	660
	公 的	158	158	20	20	35	35	87	87	300	300
	私 病院	1,100	362	57	13	353	91	218	158	1,728	624
	私 的 診療所	2	2							2	2
	計	1,834	1,022	105	53	511	240	547	477	2,997	1,792
その他の医療機関	国 立										
	公 立	58	1			15		2		75	1
	公 的	2								2	
	私 病院	258	92	6	3	28	10	14	5	306	110
	私 的 診療所	8	1					3	1	11	2
	計	325	93	6	3	43	10	17	5	391	111
合 計	国 立	110	110	6	6	47	47	43	43	206	206
	公 立	522	391	22	14	91	67	201	189	836	661
	公 的	160	158	20	20	35	35	87	87	302	300
	私 病院	1,358	454	63	16	381	101	232	163	2,034	734
	私 的 診療所	10	3					3	1	13	4
合 計		2,159	1,116	111	56	554	250	566	483	3,391	1,905

(6) 事故種別年齢区分別搬送人員数調

令和6年1月1日～令和6年12月31日

事故種別 年齢区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新生児												0
乳幼児				2			9			46		57
少年				9		8	16		3	39	1	76
成人	1			53	29	1	62	2	11	399	56	614
老人			1	47	6		467	1	2	1,676	444	2,644
合 計	1	0	1	111	35	9	554	3	16	2,160	501	3,391

(7) 事故種別傷病程度別搬送人員数調

令和6年1月1日～令和6年12月31日

事故種別 傷病程度	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡				1			9		3	46	2	61
重 症				14	7	1	99		1	325	144	591
中 等 症	1		1	28	13	1	229		3	972	313	1,561
軽 症				66	14	7	206	3	9	789	39	1,133
そ の 他				2	1		11			28	3	45
合 計	1	0	1	111	35	9	554	3	16	2,160	501	3,391

(8) 年齢区分別傷病程度別搬送人員数調

令和6年1月1日～令和6年12月31日

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高 齢 者	合 計
死 亡		1		3	57	61
重 症			2	78	511	591
中 等 症		16	10	216	1,319	1,561
軽 症		40	63	315	715	1,133
そ の 他			1	2	42	45
合 計	0	57	76	614	2,644	3,391

(9) 収容所要時間別搬送人員数調

令和6年1月1日～令和6年12月31日

事故種別	10分未満 うち管外	10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上 うち管外		合 計 うち管外		
		うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	
		急 病		76	6	334	22	1,024	487	675	554	51	47	2,160
交 通			5		19	3	44	20	40	30	3	3	111	56
一 般 負 傷			21		95	3	238	100	186	134	14	13	554	250
そ の 他			27	5	46	17	246	221	244	237	3	3	566	483
合 計	0	0	129	11	494	45	1,552	828	1,145	955	71	66	3,391	1,905

(10) 現場到着所要時間別出場件数調

令和6年1月1日～令和6年12月31日

事故種別	現場到着		3分未満		3分以上 5分未満		5分以上 10分未満		10分以上 20分未満		20分以上		合 計	
	3分未満	5分以上 10分未満	3分未満	5分以上 10分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	10分以上 20分未満	20分以上	20分以上	20分以上	20分以上	合 計		
急 病	68		265		962		801		254		2,350			
交 通	4		18		57		37		24		140			
一 般 負 傷	15		66		254		193		68		596			
そ の 他	12		145		313		106		39		615			
合 計	99		494		1,586		1,137		385		3,701			

(11) 曆年別救助出動状況

内 訳		年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
出 動 件 数		48	27	30	48	40	34	46	46	43	47	
内 訳	火 災			1		1		2				
	交 通 事 故	31	13	19	25	14	11	20	20	16	25	
	水 難 事 故	3	3	1		2	3	6	2	3	3	
	風 水 害 等 自 然 災 害	2										
	機 械 等 に よ る 事 故			1	1	4	2	1	2	1	1	
	建 物 等 に よ る 事 故	1						1	2			
	ガス 及び 酸欠 事 故	1										1
	爆 発 事 故											
	そ の 他 の 事 故	10	11	8	22	19	18	16	20	23	17	
救 助 活 動 回 数		25	13	13	25	29	21	30	31	26	26	
救 助 人 員		32	16	12	33	31	33	35	29	24	25	

消防団

8. 消防団

(1) 消防団本部並びに分団の位置・所轄区域

消防団本部・分団名		設置場所	所轄区域
須崎消防団	団本部	須崎市山手町1-7	須崎市全域
	須崎分団	須崎市鍛治町1-23	須崎・安和・池ノ内・新莊地区
	多ノ郷分団	須崎市大間本町15-20	多ノ郷・神田・押岡・土崎・久通地区
	南分団	須崎市野見175-6	野見・大谷・戸島地区
	浦ノ内分団	須崎市浦ノ内東分104-1	浦ノ内・東分・西分地区
	吾桑分団	須崎市吾井ノ郷乙497-1	吾桑・吾井郷・桑田山地区
	上分分団	須崎市上分丙346-1	上分甲・上分乙・上分丙地区
中土佐消防団	団本部	中土佐町久礼6653-1	中土佐町全域
	中央分団	中土佐町久礼6653-1	久礼地区
	上ノ加江分団	中土佐町上ノ加江783-1	上ノ加江地区
	上ノ加江分団矢井賀	中土佐町矢井賀甲150-3	矢井賀地区
	大野見分団吉野	中土佐町大野見吉野9	大野見中央地区
	大野見分団寺野	中土佐町大野見寺野153	大野見北地区
	大野見分団竹原	中土佐町大野見竹原689	大野見南地区
椿原消防団	団本部	椿原町椿原1495	椿原町全域
	第1分団	椿原町椿原1495	椿原東区・西初瀬区
	第2分団	椿原町六丁153	四万川区
	第3分団	椿原町下西の川199-1	椿原西区
	第4分団	椿原町松原571	松原区・東初瀬区
	第5分団	椿原町後別当351	越知面区
津野消防団	団本部	津野町永野265-1	津野町全域
	姫野々分団	津野町永野265-1	旧葉山東地区
	杉ノ川分団	津野町杉ノ川乙842-2	旧葉山西地区
	新田分団	津野町力石4645-5	新田・保井川・北川・大古味地区
	船戸分団	津野町船戸4925	船戸・鳥出川・力石地区
	郷分団	津野町芳生野丙737-1	郷・芳生野奈路・下野地区
	高野分団	津野町北川2284-5	高野・宮谷・木桑地区

消防団本部・分団名		設置場所	所轄区域
消防団	団本部	四万十町古市町5-1	四万十町全域
	窪川分団	四万十町古市町5-1	旧窪川街分、郷分地区(西川角を除く)
	川口分団	四万十町南川口536-7	桧生原・天ノ川・川口・寺野折合・野地・家地川・秋丸地区
	松葉川第1分団	四万十町七里甲1469-2	松葉川東部地区及び西川角地区
	松葉川第2分団	四万十町米奥245-1	松葉川西部地区
	仁井田第1分団	四万十町仁井田1188-1	仁井田南部地区
	仁井田第2分団	四万十町下吳地346-2	仁井田北部地区
	東又分団	四万十町本堂848-1	東又(志和を除く)地区
	志和分団	四万十町志和444-2	志和・鶴津地区
	興津第1分団	四万十町興津浦分2037	興津浦分地区
	興津第2分団	四万十町興津郷分2517-2	興津郷分地区
	興津第3分団	四万十町興津小室2297-1	興津小室地区
	田野々分団	四万十町大正380-3	大正・小石・江師(川ノ内地区を除く) 瀬里・下岡・上岡・希ノ川
	北ノ川分団	四万十町大正北ノ川388-6	相去・鳥手・市ノ又・弘瀬 北ノ川・上宮・打井川
	大奈路分団	四万十町大正大奈路7-1	芳川・川ノ内・西ノ川・木屋ヶ内 下道・大正大奈路
	下津井分団	四万十町下津井193-1	下津井地区
	中津川分団	四万十町大正中津川243-1	中津川地区
	昭和分団	四万十町昭和731-4	昭和地区
	十川分団	四万十町十川171-1	十川地区

(2) 消防団員の実員・定員数

令和7年4月1日現在

区分 消防団別	定員	実員	階級別							女性団員計	平均年令		
			団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員				
須崎消防団	230	183	1	2	6	6	25	53	90		47		
								5	11	16			
中土佐消防団	150	131	1	3	3	6	13	34	63		49		
								2	9	11			
樋原消防団	250	250	1	2	5	11	18	39	174		48		
										11			
津野消防団	212	196	1	3	6	6	12	18	150		48		
									5	5			
四万十消防団	385	335	1	4	18	18	21	48	225		47		
									2	2			
合 計		1,227	1,087	5	14	38	47	89	192	702	0	48	
				0	0	0	0	0	7	27	45		

(3) 消防団現有機器一覧表

令和7年4月1日現在

区分 消防団別	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車		車輌に積載していない小型動力ポンプ
		積載車	付属車	
須崎消防団	8	16		0
中土佐消防団	4	9		5
樋原消防団	1	17		0
津野消防団	3	15		3
四万十消防団	10	16		2
合 計	26	73		10

(4) 消防団員報酬表

令和7年4月1日現在

報酬区分	年報酬						その他報酬		
	団長	副団長	本部付分 団長部長	分団長	副分団長	班長	団員		(円)
高幡消防組合 須崎消防団	135,000	105,000	98,000	93,000	49,500	42,500	37,500	36,500	8,000 5,000 34,000
									※年報酬は、月割り又は日割り計算を適用することができる。
高幡消防組合 土佐消防団	138,000	90,000	70,800	70,800	60,000	50,400	43,200	38,400	4,000 3,000 2,000
									団長招集による緊急出動1回につき 団長招集による演習、会議等に出席した場合1日につき 消防団技術担当者 年額
高幡消防組合 中土佐消防団 (機能別団員)	—	—	—	—	—	—	—	—	緊急出動、団員招集による警戒等出動した場合、基本団員と同額の費用弁償を行う。
高幡消防組合 横原消防団	143,000	102,000	51,000 (本部付部長)	82,000	51,000	43,500	40,000	36,500	8,000 5,000
高幡消防組合 高津消防団	120,000	90,000	—	80,000	65,000	53,000	47,000	40,000	8,000 5,000 43,000
高幡消防組合 四万十消防団 (基本団員)	127,800	91,300	—	73,000	47,500	43,800	40,200	36,500	2,000 5,000 5,000 2,500 8,000
高幡消防組合 四万十消防団 (機能別団員)	—	—	—	—	—	—	—	—	緊急出動、団員招集による警戒等出動した場合、基本団員と同額の費用弁償を行う。

(5) 消防団正副団長名簿

令和7年4月1日現在

	団 長		副 団 長	
	氏 名	任 命 年 月 日	氏 名	任 命 年 月 日
須 崎 市	江 西 伸 浩	令和7年4月1日	横 山 晃	令和7年4月1日
			堅 田 忍	令和7年4月1日
中 土 佐 町	岩 本 豊 志	令和6年4月1日	高 橋 幸 彦	令和4年4月1日
			政 岡 康 一	令和6年4月1日
			古 谷 尚 史	令和3年4月1日
樋 原 町	森 田 耕 一	平成28年4月1日	川 上 博 史	平成28年4月1日
			山 本 浩 辰	令和4年4月1日
津 野 町	今 橋 正 直	令和4年4月1日	戸 田 和 宏	令和3年4月1日
			池 雅 次 郎	令和4年4月1日
			中 泽 定 二	令和7年4月1日
四 万 十 町	橋 本 章 一	平成26年4月1日	西 松 章 造	平成27年4月1日
			那 須 富 男	平成31年4月1日
			武 内 孝 德	令和2年4月1日
			壬 生 誠 二	令和6年3月1日

消防年報（令和6年度版）

令和7年10月発行

— 編集・発行 —

〒785-0031

高知県須崎市山手町1番7号

高幡消防組合消防本部 消防課

TEL 0889-43-1272 Fax 0889-42-9099
